

不國は英國の最後案に不満

新關稅率協定を無視し

支那が綿糸に 増税

財政部は約二千萬弗の増收

五厘とす)の増税を通告し其同意となった。斯くして國民政府は制政権が決け策及び第面の組織を行の機保税入を得んとするに在り、斯くして國民政府は約

第四號果 「南端東支連絡に とる。の下に「タリラ計事割合」 と同様低減し」と挿入し「東支 と同様低減し」と挿入し「東支 と同様低減し」と挿入し「東支

では、 ・ では、 、 では、 ・ では、 ・

に四十八

二千萬弗の増敷を期待してある。

のは萬國親藩事(ワゴンリー)支之がために影響を直接的に受けたの競生で歌垂直通の列車が杜祕し 

をせしに、常の米國に裏切られてが、。 東支援道で其電网より甘味を吸 でする自己等中に枕めんと全て 名をも自己等中に枕めんと全て 名をも自己等中に枕めんと全て 打つた手を引かればならぬ破日で、此機でもどうやら此方から に陥つたらしい。

が離れぬ、とな共同宣記で翻線

は、此時に方り反著職器の起る ・ 此共同覚討にも露園は色々の係 ・ の場式に志しつょあるが、 ・ 定への漫式に志しつょあるが、

型ふのである。尤も比較限の所 関ふのである。尤も比較限の所 を聞き、こゝに蔣介石の苦労を

衛生試驗所證明

蠅、蚤、油虫、南京虫

其他家庭害虫の全滅薬

イマツ蠅取粉

ぶれて西北地方に何を貸しあるからの外遊を忘れしものゝ如し

を受が継続山に新する眼部が、佐 をび継続山に新する眼部が、佐 をび継続山に新する眼部が、 ではないか、評判が本壁となつて るは奏せらる、それと云ふる。 るは奏せらる、それと云ふる。 のではないが、評判 が本壁に近づくではないかでら るは奏せらる、それと云ふる。

政府に使はれて

定價 學時級 聚圆牙拾頭 医圆牙拾頭

と東行説物の輸送により十パーセントの補類を示し入月一日より十五日迄の見積り豫集は前年同期十五日迄の見積り豫集は前年同期 軍事教育民に

全滿商議聯合會第二回

委員附託議案を附議

阿法主任會議は來る九月十三、十 特拉爾に組織された影響放 電子の 関係に決定したが、用職者 推應され市民に軍事教育を 地震を は安城教育官、東京教育と 東京教育と 大学 の は安城教育に 東京教育と は安城教育に 東京教育と は安城教育に 東京教育と とになった

▲牛馬の風

畑、蚊除に

映造で力をるさ

即死す

▲南京山には

(系数器器)

一般說

本州を用ゆ

全滿司法會議は 十月上旬に開ぐ

一章委員としてヘルピン

司法事務を統一刷新

▲米山久思氏〈陸軍軍機部大連出級所長〉同上・ 三 六日州帆大連丸にて三郎氏(青島商業會議

任が出席する事に決定してゐる 接のため六月市内各方氏(西崎子公職會を長)

賜天覧御賀上の光荣

始カーカンプラ油、片層線の二倍

イマツ芳香油

▲便所くさみ止

氏(闽尚子公職會副會

家賃一ケ月廿圓以内のもの

工費は七萬五千圓

東邊道の

のと解し各種の関係を観費するとは関係の自給自足、外場所止に在は関係の自給自足、外場所止に在は関係の自給自足、外場所止に在 に能まつたものにあらずる 支那の不常課税、必ず 大 都 小 觀

ず、遮二無二、不常に既成せんと約の撤譲棄勢とから、手段を握ばだが、財政難と、例の不平等係

これでは開税自主が泣き出すで

秋の夜を静かに鬼の鳴きやまず よく効いて 定價「成八小師」会場在日 イマツ蚊取香 安くつく 単作物害虫退治は イマツ殺虫剤 に限る 元 郑 职 一

# **帰盟總會で佛首相演説**

軍縮の達成を確信

## 大型巡洋艦の割當 米は英の提案に反對

、八インテ砲一萬順巡洋艦は米國十八隻十八萬順、英國は十五隻十四萬順(但し十五隻と、外電所職を基礎として消息通の語る所によると、英國の米國に鑑する最近の膨寒はされてゐるのは、依然一昨年のジュネーダ三國軍聯會議決變の原因たる大陸巡洋艦の部へ入インテ砲一萬順巡洋艦の部として未解決の優บされた三島の西、東京特電八日登】英米軍縮內交渉において最大膨腸として未解決の優บされた三島の西、

を設定している。 一十日以入 に武下殿可を得っため乾きを続び得ると市では、此の出願は既に民政器にては異論のある。 では、成し早速借家の需めに職ずる響でである。次に秋季工事には、成し早速借家の需めに職ずる響でである。次に秋季工事には、成し早速借家の需めに職ずる響でで、おのと変も栄養に延ばすだけで別には、こ、四月に比し秋季林料高によりで、おからないで、大に秋季工事には、こ、四月に比し秋季林料高によりで、一番家に贈ずる由である。

當業者成行を重大視

誠意が無い

支那の和平提議

露都における輿論

市役所。人事異動

多分來週中斷行せん

理由として英國家に反響すべく新くて英米軍総内交渉の中心問題は依然として未解決の優襲され、小型巡洋艦の保有順数にて米國七萬順に對し英國の十八萬順は過大に失する、即ち八インテ砲一萬順能洋艦では米國三隻三萬三千順帰勢、小型巡洋艦にては英國十五隻十名、即ち八インテ砲一萬順能洋艦では米國三隻三萬三千順帰勢、小型巡洋艦にては英國十五隻十名、即ち八インテ砲一萬順は沖台、米共過大に失す。

英首相は依然樂觀

## 新聞記者招待會で演習

魔に合併と政

会が理解長高記数氏法に之を公安管理論より

二百名が國

当山氏は

であるに戦し全く無极なる旨を連ってあるに戦し全く無极なる旨を連っられた如く順べられてあるに戦し全く無极なる旨を連ってあるに対しをできれる。 司法主任會議

に読ひ十一日の豫葉説明會に於けていた。

滿鲜旅館聯合大會

小川次官首相訪問

おいて越々同氏を経育支店長に築設助氏は飛て暖の通り最近本店に 目下上京中の大通三井支店長石田

能職合大會開催に決定した。全群域商品陳列館に於て第二回群議接

上大量は 一大量は 一大量は 一次では一部に属サームを一部 では一部に属サームを一部 では一部に属サームを一部 では一部に属サームを一部

建協議を開いて在連中華軍の二號大車を遵へ撃たんとする中華チー大車を遵へ撃たんとする中華チー

ることになった、耐して

防疫の打合

マドリフド五日景電 スペイン 上でいるないではずンタン がの疾患が最適した、めマドリー での疾患が最適した、めマドリー での疾患が最適した、めマドリー での疾患が最適した、めマドリー

の勢ひを以て京城その他各地に奪う事され渡鮮、今月初めより破竹を明本手よの双璧としてその野名を極村主解以下十七名は島田教授に一行を対して京城をの他各地に奪う事がなり、一人の野のを以て京城をの他各地に奪う 他することになり、こゝに中華チー夜で壌を出發して陸路大連に來 に書室Fには來る十日宮城に御 物歌研究に御館夏あらせられた 御辞歡歌ら御運跡に御愛好の生 【東京六日愛電】那須御用邸に ところの國際大蔵球職か演出さ 聖上陛下還幸 六日仰出さる

施下には來る十日宮城に御 正午吴**陵**軍留隻工。 副十一時半那須鑽用邸

が、青年會テーム王主將以下全のところ全く秘密にされてゐる 日支協力 と

六日は更にその細目に取つて引起の一般形と防疫上の打合會議を開催し

**帝御手術** 

主催にて暴行される筈である。因為時三十分より本社及び家東日報社

コレラに脅かされる警口で りふ更に細目協議

便の織切時類、到遊時刻等も同日特殊が改正せられるので、総容郵の能容を登開動と同時に飛行機受離を表する。 肌空郵便 時間を改正統切と到着の

▲大連發(無遇月、水、金の三日 構像の誤解を得て使用してるた。 は鍵左の如く改正せられた 質成核が参順した後は簡工學校が 便の輸切時類、到證時類等も同日 より使用酸可を得てるたもので、 張宗昌氏の 身を案じ命乞ひ

関別府六月賀電子書地に亡命中の 関示品氏が無数王の王子説開氏を 要氏の翻部下連は支那式に多額の 要氏の翻部下連は支那式に多額の を裁判官に贈りうまく事件を慮 ともれたとの費山東に保はるや ではいかる丸で門司籠夕数※別した ではいかる丸で門司籠夕数※別した ではいかる丸で門司籠夕数※別した ではいかる丸で門司籠夕数※別した ではいかる丸で門司籠夕数※別した ではいかる丸で門司籠夕数※別した でする。 ではいかる丸で門司籠夕数※別した でする。 舊部下連が續々別府入り 婆さんまて乗出す

コフ祖撃派人の片割れクリバテイスカヤに於て叛節議のシューイスカヤに於て叛節議のシューイスカヤに於て叛節議のシュー

關東廳土木課が豫算六萬圓で 食を養職になることを強制した。 を養職になることを強制した。 の機能も多くなることを強制した。 の機能も多くなることを強制した。 でである。一方また。 である。一方また。 行に所持金に用心して質ひ殿することとなったが一般

荷馬車道を改修

公衆衛生上から

草を追ふ羊の群れ

||けふ譚家屯で

型焼び、レッデテット、アスファ 施町に被くタリマダカム消路を硬 対路を硬 大田 方面のマダカム消路を硬 大田 大田のマダカム道路を硬 大田 大田のマダカム道 い 網装道路とすべく工事中レリデテクト、アスファ 限る高級的な物に 町の変型版から監督機に至る 略も同社に開発はセクー

司を記る大月以来高輪御折内に 豫定より早く完成いよう

西廣場で 交通 故またも二件

負ふた 車してるた伊勢町七指田南幟( 小原校前において飲酒酸配して小原校前において飲酒酸配して **棚がし治療三日を要するが要保を吐をせんとしたが、ボールに頭を** 

五日午後八時ごろは西腹場流響館 野喜田萬七でもの操縦する自動車 と香取町二一太平タタンー運販共 と香取町二一太平タタンー運販共 と香取町二一太平タタンー運販共 東京新(ましの操縦する自動車) 自動車は四十囲太平ダッシーは 自動車は四十囲太平ダッシーは

民政黨は慎重に

々擴大する勳章疑獄

信品等 河腹場三河町入口 関し、風流の黄家七十圓也 、大下海、陽殿、倉庫附、座 ・大下海、陽殿、倉庫附、座 ・大下海、県際、倉庫附、座 ・大下海、県際、倉庫附、座 ・大下海、県

更電商 別話券

正直洋行

成行を注視

徹底的に真相を利明

私邸訪問客に

一般銀行業務確實に御取扱可申候

運動場を取りあげられ

一部の である。 
一部のの である。 
一部のの である。 
一部のの でもののである。 
一部ののである。 
一部ののである。 
一部ののである。 
一部ののである。 
一部ののである。 
一部

四日管連の大平貞機副戦線は日下 を開めてゐるが、この一既港と共 を開めてゐるが、この一既港と共

和洋面室設備完全

友親 成 一 見 見 大 記 一 見 見 記 一 見 見 記

小さい 商工學校のスポーツ學生

でもつてこれが成行を歐重治験の関係としては極めて電道の低

提氏の實弟

切のところ、引渡き寄附申出で絶物能復興資金は入月末日を以て統制を寄附原集中の大機制念部計博物能復興資金は入月末日を以て統

在上海 では無疑より三河石氏を招鳴してでは無疑より三河石氏を招鳴して、人、九の三日間、毎日午後一時より同四時まで、夜七時より同時までの一回にわたり市内太山市までの二回にわたり市内太山市が高が自動して、一般であるが自動して、一般であるが自動して、一般であるが自動して、一般であるが自動して、一般であるが自動して、一般であるが自動して、一般であるが、一般である。

大禮記念復興募資

けさ召喚

原に召喚し同氏に闘する事件のよう 無限者六氏の實務潜害氏を整心。 を関して受付けて居るから此際全 、東京六日鼓電」整典機では今朝 ・近期して受付けて居るから此際全 、東京六日鼓電」整典機では今朝 ・ えざるため締切を本月十五日まで

列車の運行不 能

鮮博を覘

「ハルビン特権大日建」 海拉爾以 西浦州里に到る洪水のため列車は 西浦州里に到る洪水のため列車は 西浦州里に到る洪水のため列車は

満鐵線薬客は御用心

を行ひ管内一郎の一宗交通取締をに六日午前九時より非都戦の召集で

露探偵局員 エシタ書 であるようである。 強全線には被害も相常多額に上つ であるようである。 殊に軽緩を初め獣 に多数人り込み既に京城を初め戦機会に内地は勿論群支人の神技順 数を開けるととよなつたがこれを 数を開けるととよなつたがこれを 数を開けるととよなったがこれを

大田輝を中心に眩客の懐中物をしきりに抜き取つてゐるため大田響になってゐるため大田響になった。然るに最近等の歌手が痛機像へも延される。 

自殺する 大連署へ捜査顧

カー等ごろ帰拠の不在中佛饗内 に重響を練し何れかに姿を騙まし たので帰拠艦の機蹊一周心當りの たので帰拠艦の機蹊一周心當りの たので帰拠艦の機蹊一周心當りの 殿四縣京都郡撤由村 御質素なる高松宮御殿

(=)

帝都學生蹴球界の强豪

大チーム近く來征

全大連中華足蹴團と輸贏を争ふ

物凄い接戦を演ぜん

御殿の全者 

電柱 自動車鉢合ゼ

ンコはボグラに逃走せんとしたと ころを支那側官派に四日途浦され たが一味は四名である

表る四日夜十時ごろ日古町館高園 内において小崎子製鼠に搬撃された日安鮮人博徒州入名は大陸収割 でも終了したので、同様では六日 それんへ科料その他の即決を言ひ でした。 人賭博團即決

東京府内務部長に発転した大場館 大場内務部長

貫。不壓無日來、西鮮日報上甲氏膽山。九州日日恰君、京城日日大 事京城に雅陵した

大谷光瑞氏

十日より

九月三十日まで

割引大賣出

大連市吉野町二〇割五分引

電話四二六六會

**興具附屬品** 

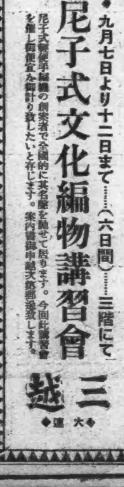
大谷光斌氏は大正六年以来開東版の古書を開始した
をかり三千五百数の古書を開始が開いてあた新職省設拠品
を対対三千五百数の古書を開始が開いてある。
とお附したが開右のほか佛典を初
を対対に、
というの古書を関する。 電信施設法を配行の認思司法等。 前書等大連維入限船級中無線電信 前書等大連維入限船級中無線電信 の設備あるものは優に続数の五館 に過ぎなかつたものが、最近では **熊大連商業銀行** 見級町 ニニー 連市西通(拂込濟)

C角野メルシー間栗配舎のほめ左記の記念権引券徇れました一大特徴ある大輪貨物タク時代の要求に應じ迅速親切を旨とし 準備車輛 壹噸/各種 一般貨物運搬 荷物 開 壹噸半積 記念期引券御持金の方には普通賃金の二割引を致します貨物タクシーの御利用を御観申上ますを旨とし賃金の低康をモットーとして生 大輪貨物タクシ



**単話三八六九五** 









一般ばかりでなく生命を引えませるのは、

他人の金を集めて、これを甘く 運用し、家が嫌ければ、金は返却 する――これが大都把に見破つた 火災保險動配の仕事である。たい 大災保險動配の仕事である。たい では題る以て召集な事業 であるため、競武者の外変職やア

行はれる、超過保険なんでい

チャン!と鳴りや

變る重役の顔色

協會の前身たる常盤會と其のメンバー

大連火災保險協會

上半期を送つた

英國銀行界

日

米國の影響

## 漁業仲買 水産會社買收の議 旅順も参加し清算事務問題協議

兩組

合

きのふの臨時總會

此以外の金融逼迫の結果は米国

田様を作り、最近は七十艘馬を火 ・ 記録を作り、最近は七十艘馬を火 ・ ここでは買人の借入金が更に ・ ここでは買人の借入金が更に ・ ここでは買人の借入金が更に ・ ここではらず最早、戦邦運輸金

一人一言

の統一を贈り斯窓の進展を捌する。
は、一を贈り工業者に供し以て格付を開き本社からも三十組織の標準

大阪期米

物理

東京期米

1大1名 113人 1大1名 113人 1天立 1天立 1天立 1天立

銀塊及為替

入額は五十億邦、一九二六年の 今日迄見る所、信用の膨脹を阻 中で表示を何等願著なる手段も行 にれず從つて常分の間は米園銀 行利率に何等かの動きを期待す ることは極めて可能性の少なき ものと思ふ。」

斯くて結局米國銀行家が結論として到底した。 

●…「鳥膝の織力で新しき計覧を 大本機でよ」と入木

む模様があつたが當地は在荷殿室 にして買ひ手控へのものが多かっ た関係上市價も保合を示して居た 加産販売。 加産販売。 加産販売。 加産販売。 加産販売。 加産販売。 加産販売。 加産販売。

**万日月月月月**月月

◆…「常局に魅する跳師」要請の みが凝糊となつて居るのは遺憾 である」と田村興業部長。

| 光三

現物(日本)

問題は、お

况

高粱暴落

英他の支那人にして雷地へ買ひ進む大馬湖を楽したるため價料も地古来品湖を楽したるため價料も地古来品湖を楽したるため價料も

の油坊生産高は六千枚、操業工場自の油坊生産高は六千枚、持業を示し、他の各品は平調は昇、興訊で二十事、豆粕は丁新た引、現物大豆は油坊十鋳廣瀬泰共に暴落を示し、他の各品は平調を上、最高発常限は手仕舞物ありて現物と

奥地市况(於 组) 計物期式 ル 来 高(六日) ・ 一、四〇〇枚 ・ 七六〇枚

婦人の

病は婦人の手で 中六

大調 村洋 行三个

常に 新柄 シック 1)

入ることとなった。而して 大連側 は總會の意見とし で精州水範部説の影脱は驚緊組合 なほ組合館では右間最を間に 変で解質人組合が、各十五萬圓位 認めない場合は、清算手敷料を観 を配出して、これを影散せんと めて及定相場を建てゝ質ひ取引は でなではあるらしいが、目下腸東脈 常業者間で任意に行ふであらうど するにあるらしいが、目下腸東脈 常業者間で任意に行ふであらうど するにあるらしいが、目下腸東脈 常業者間で任意に行ふであらうど ある 同社の株式は時價九圓見當にあり、實際資産狀態は會社側が主 してるる複様である とするも辨込額以下を目標としてるる複様である である複様である に引下げ、軽減一厘五分が至二厘五分が至二厘五分が至二厘五分が至二厘五分が至二厘五分が至二厘五分が至二厘 を 変動は は上を以つて 歌吹されんことを 水 は上を以つて 歌吹されんことを 水

「ハルビン特電六日数」東線管理局は摩天政府の命なりと概じ六 関車配給をせざる冒布告した。之がため南浦に護粉工場を有する 特証面は大打撃を受け恐慌を来してるる、支那艦が黙滞期間を明 特証のは大打撃を受け恐慌を来してるる、支那艦が黙滞期間を明 轉換期に入つた 大豆を除 南行貨車配給を中止す 猶豫期間を明示せの防穀令に對 我領事直に嚴重抗議

大連商店街 **浪速町をはじめ各店何れも** 手持品の處分を急ぐ

第一囘收穫豫想

| Wを示して居るその地方別左の知名
| 「一本職、北浦十二萬四千二百二十職の被 二十職、北浦十二萬四千二百二十 一十職、北浦十二萬四千二百二十

豆

受 の開設を置されぬから、 選手所、 の開設を置されぬから、 選手の の開設を置されぬから、 選手所、 を は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店一緒主義で支店又は出場所 
は一店 満備調査課産業係の調査に據る南 北海州第二回の大豆牧優強想は南 北海州第二回の大豆牧優強想は南 北海州第二回の大豆牧優強想は南

滿洲米

本年收穫高 本年收穫高 121、250 121、250 121、250 121、250 121、250 121、250 121、250 121、250 121、250

| 大大 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 | 10

総条布(聢り) 米福四五十銭安 は材料不味に頻乗らず保合商駅で は材料不味に頻乗らず保合商駅で は対料不味に頻乗らず保合商駅で

大正七年ごろ三井保殿部主任の山空辰之助君が中心となり「監験會」といふのを組織したのがその前身といった一殊ところの保殿部であつた、その後保殿部であった、その後保殿部であった、その後保殿部であった、その後保殿部であった、その後保殿部であった。その後保殿部であった。その後保殿部であった。その後保殿部であった。その後保殿部であった。その後保殿部であった。その後保殿部であった。 一合を作り保祉料率を協定し戦重取 を行り保祉料率を協定し戦重取 打合會議

今朝内地主力株の保合を入し、 気迷 閉散

五分見盆で、報酬の薄い所から。

関の人掛を無観

と 現代地の品個れて 大連米較同聚組合要要に係る九月 五日現在のは米小質値原製は左の 加く前月廿五日現在の際製値に地

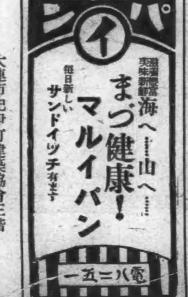
枚 二五五二二五五 新文本 七二章 新文本 七二章

樂しい遊び場所です

門

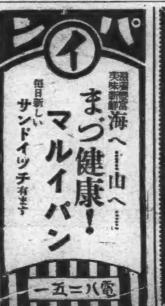
事 事 ± ±

斯 井 共 同 建築事務所 大連市紀伊町建築協會三階 小野木光



1110,00

次1811





水井婦人醫院

新東陽次二

光龍市紀伊町電車通角

三生

貴金屬機構 良い醤油は

四四八〇 門に近〇

かねこ

ねっから最壁ばかりぢや見雷がつ「宮部どん、何か心臓えばないか

高麗の三郎以下の五十人が困っていふ見當はついてあながら、涌路が見當はついてあながら、涌路が見るが見るがある。

「見なよ、要な火の手だ。ありゃと膨かと観狂な転を挙げて、

自人ほどの総紋な感覚がないので 思ひついた三郎の野策と見えた。 脚もなく手下が鳴んだ。よほど 製の方へ入つてゐるらしく、一般 と開まれた遠い際だつた。 に開まれた遠い際だつた。

重演藝力

満州が生んだ映画の紹介に方の集りに於て公開する等、大

ーモニカ

澳去來 (七)

平

異

香

(103)

耀

自人ほどの総成な感覚がないので を知る課法だっ日明きの悲しさに を知る課法だっ日明きの悲しさに を知る課法だっ日明きの悲しさに

へ躍りこんでお残の際に強ひこんである。 を、わつといつて、単番の解三 五十人の遊襲だって、単番の解三 と、わつといつて、単番の解三 と、おっといって、単番の解三

てにた外日で電寺近

日

大會

五日

年より

「(可能形成兩種三類)

七六五四三二

同同同同同同同

**就五**貳拾五參貳壹 百拾拾

發表方法 抽籤方法

油籤期日 昭和五年壹月拾五日 油籤券を進呈 地籤券を進呈 明紙出して報

~三種あり

金素拾圓 三越商品券

Ξ

百

七

千八第

内容の一大進步 す 3 新裝なせる

(日曜土)



國山の土地域の厳壁の外では

HE

ものを見つけて入ってみると、二 のなうな脳だっ漸く敷純のやうな のなうな脳だっ漸く敷純のやうな 「おう、膝か厳壁をさぐつてみろ

三郎は振返った。そして帯光の

解に思つた。が、すぐにその数は を拠す様子もないのを釈光は不思 その眼がじつと松明の煙を駆映し くなくの限

四人の脚脈に動する財産は出来であるが、外からこの地脈に入つて来る似に動する脱ぎの用意はないか屋へ引や鉾をとりに散つて行った間に、傾になった松丸太を働きた間に、傾になった松丸太を働き

東京で公開

贸

(代の天洋丸で多数見波りの裡に) 助手職島應君は総々廿八日神戸田 して取外旅立つて行く日活の根壁

通でな 孔間

高致合河 すまし申禮御く厚入大日連は週先 ……でしと禮詢のそ oたしまし行義を券額字も**週**今 のいさ下でし用利御卒何

!精石費の一堆距東大るす供提 山岱雕後…督验。助之雨川中…作原

映上齊一 卷十二颗後前 微主子駒原。那專寬區







七日より



三郎の腕にも同じ思ひが浮んでる さりだ。字火事かも知れない――といつた。何か見つた事があり そして急ぎ歩だつた。 极明に火をつけさせた。 ないので、灯なしで現機してゐた のだが、三郎はさらいって一本の 「おい、誰かを見をつけてわしに 四人の腹脈に動する用意は出来では、大ととのない一般を知らないやうなは、その地理を知らないやうなは、その地理を知らないやうないをなった。その地理を知らないやうない。 つて零崩れこむと火をめがけて殺っ 蹴あげながら、 がる。火灸りだ火灭りだ」 と斬つてからる木戸都 三郎が愕いて、 「女のやうだったしかに女だ」 と持ち銀ねた五十人 突磨に PL をも 衛プログラムは次の通りで のほうゑみ 無事勝朝した。 無事勝朝した。 無事勝朝した。

明晩協和會館で

へ何ひのぼつて、

たよの火ぢやねえぜ」 空が観赤だ。小さな火ぢやない空が観赤だ。小さな火ぢやない 電光はふと恐ろしいものを想像 でいるの中から高麗の三郎の極

と、先導の男が一丈ばかりの木戸と、先導の男が一丈ばかり、五十人が種をき

向ふに火が見えらアー

職を呈してゐる、今秋以後對切さ 職田撮影所では九月早々「今年竹」 は建數三十餘本を覧へ今から批 品は建數三十餘本を覧へ今から批 △野村組評判の『俄』を川田若 映畵界東西 日のて

林暇を了へて

ストの通り

後七時とし、『原のことは

應准でつ以を信自の大多が所張出連大ノキマ

微共示君田和·郎三光門臘·郎太東阪·門斯左岡片







大連两崗子大龍街大連沿途町 · 爾賓道外南五道街 · 爾賓道裡新市場西 · 京林城内二道街 松山大和町 特 大大華慶永天天伊大田石佐澁田哈北盛大久中電稻高加福千三 店 燈 商。并商洋

三三七五話電 通部監市連大

**登本金 壹千萬圓** 村日文

THE MANSHU NIPPO

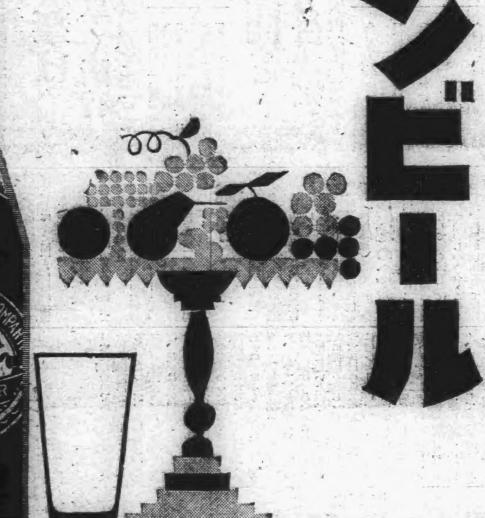
株書 満洲の回想 第三編 産 業 第四編 商 第二編 地 文 人 文 第三編 法 第二編 地 文 人 文 第三編 法

八編 南浦洲鐵道 八編 南浦洲鐵道 東 本

(刊日)

キリンレモン 清凉飲料

最古の歴史



<sup>速用和有內容</sup> 社會式株酒麥麟麒





原保 店理代数洲漁 輸運・除回 部度保 一五一三電・機駅山内地大 今へ所防電人の用測・地合議会









アランス刺繍※

本るべき日英受御で日本をして東 こを事を承職せしめんとする社で、 こで日本が常公及賦すべきを強調を して先手を打つて日本を苦腹に階 で、採日の再燃は避け職能と がなながないますべきを強調を で、採日の再燃は避け職能と を対したとを強調を で、採日の再燃は避け職能と を対したときないます。

本月末から愈々日貨排斥

より實施し度き意向を関係常局は時期は来月一日公布し釆年の夏服時期は来月一日公布し釆年の夏服 陸軍服制改正

金の解禁は

成べく早く断行

六日の閣議で申合せ

『ジュネーヴ五日發電』フランス ・ の任意條項の調印を更新するで の任意條項の調印を更新するで ・ あらう 

問題につき左の如き申合

調印更新聲明

露支正式會議は

ドナルド氏は最近駐英米大使ドー

主要質問

應答の方針決定

- 實行豫算内示音における-

公正會 大井成元男外八名 内缺居三名

(パルピン特電が自動) 露支正式交渉は貮日内に開催されると支那艦の代表と地方電路に関する正式倉職地のルビン特電が自動) 露支正式交渉は貮日内に開催されると支那艦では製職してゐるが、ソウエー

哈爾賓支那側で樂觀

に開催する

王部長の主張と

大きな隔ある譲步

張氏が露支共同宣言案に就て

蔣氏と直接相談して

常記す 学記す 学記す 学記す かのでは、其の代りは、「別に基金指摘し、「関エ収謝方を要が 学記す かのでは、其の代りは、「別に基金指摘し、「関エ収謝方を要が がである。

ドナルド氏は最近配英米大使ドーズ氏との間に行はれた軍縮総議に 於て左の如き三大要項につき折顧 を試みたものと解さる ー、英、米開國は不職條約を更に を試みたものと解さる 登集権 本協議する所あり、地方ら小川。河田師大官、即る男を 東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電」東京大日製電」東京大田製電が東京では、大田の本東京大田製電」東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電」東京六日製電 小川。浦田廟大官、蔣常與官の大阪省では五日午後二時

未職した旨を要表した、右鞭定書 ケ年を要するであらうと附言した 関称概念テムソン氏はエメリカの 入園が右の酸定書を批准した上更 関称概念テムソン氏はエメリカの 入園が右の酸定書を批准した上更 原和會 嘉納治五郎氏外八名 火曜會 近衛文麿公外五名 八碳階三名 八碳階三名 八碳階三名 八碳階三名 八碳階三名

改良会

りある電影をなすに至った即ち 関の総製・共同電影響によりかいて南京。 本本では、 大関の調和を続くに至ったが、 大関の調和を続くに至ったが、 大関の調和を続くに至ったが、 を通ぜず直接蔣介石氏と電報 ないで開発にあり延いて南京。 を通ばず直接蔣介石氏と電報 ない。

早晩辞職するであらうと云はれて ルリンに於て、發表される運びと かった、而して王正廷氏は行鵩上

ルート議定書を

米政府承認

不國務卿ス氏發表

支那に誠意無く

和平解決は困難

解の下に説明することに決 二部種改良種等に好成器を始めて二部種改良種等に好成器を概せられ大学を開きませる。

豫算說明會 出席議員 以来

中華では近く関係に発っては本メリノー種と何して能率低き業古種の改良法、政 ること多大の関係的見地から同省主催となり 連絡、 
一本では近く関係に登つたが、 
「抗労省に於 
ては近く関係に登つたが、 
「抗労省に於 
の関策的見地から同省主催となり 
連絡、 
の関策的見地から同省主催となり 
連絡、 
一本であると 
一本であるのもと 
一本であるのもと 
一本であると 
一本であると 
一本であると 
一本であると 
一本であると 
一本であると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であるのであると 
一本であると 
一本であるのであると 
一本であるのであるのであるのであると 
一本であるのである

【東京六日登香】来る十一日の實 行為莫勝明然に出離の耐党を派代 表議員酬當は左の通り決定した 自身 族大 党元

日の要因をなせるものである。 ウ:耐して同港の値が入談のパートで、其の出題をなせるものである。 かあるのみならず、其の出題でで、 和二年の約四千八百萬憲陽喇叭。昭 和二年の約四千八百萬憲陽喇叭。昭 和二年の約四千八百萬憲陽喇叭。昭 太田長宮

市史員不安に 石本市長訓示 石本市長は人事異談を前にし人心 職権してゐるので六日午後一時全 東京と市會議場に組め事務の継続

昨夜ヤ マトホテルで

大連

の皇女職道部アメリカ略成ジョン、マンテル氏か合同通信此通信員とのの皇女職道管理に対する全く歴旨のの皇女職道管理に対する全く歴旨を

支那市場を繞る

列强の貿易闘争

が昭和元年に比し約三千二百萬海 関南、昭和二年に比し約三千八百 萬海陽南の香港加をなしたるは他 の変那戦機特に胃島港等が支那時 大なり小なり支隊を襲つたことが 大連港に戦する海外市場の人衆を 一層晩起せしむるに至り、之れに

大連會國所屬託 松 尾

表五年間東支録道によつ

取締要求 にまで延氏を防ひ青島球域 『東京六日景書』小景策太郎氏二 してあるが、政府興館であるとして外交部に王正廷氏を防ひ青島球域 『東京六日景書』小景策太郎氏二 してあるが、政府興館で都として外交部に王正廷氏を防ひ青島球域 『東京六日景書』小景策太郎氏二 してあるが、政府興館で都として外交部に王正廷氏を防ひ青島球域 『東京六日景書』小景策太郎氏二 してあるが、政府興館で都として外交部に王正廷氏を防ひ青島球域 『東京六日景書』小景策太郎氏二 してあるが、政府興館で都として外交部に王正廷氏を防ひする。

繰上論起る

支那官憲の

リトヴノフ氏は今夜新 に落ちるものでないと紹んだ。 横利を振襲する用意また人徒

勞農外交委員次長リ氏憤慨

◆…また、機入が昭和元年に比 ◆…また、機入が昭和元年に比

↑ 製するに、昨年中支援

申請却下

即ち來議

「東京六日發電」本日の歌歌にて 「東京六日發電」本日の歌歌にて 上、開税調査委員會官制中改正の 体(拓強局長をやめ拓務省より 三名の委員を出す)

では、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 でいるで、 では、 でいるで、 でいるで

を表示されては各種の有別の形式を を対えとなれば関係筋の影響 となれば関係筋の影響

を受験がある。 をしまる。 をしる。 をしる。

家族引纒めに家族引纒めに 文目本へ引返すか 一次新氏は一窓の樹巣畷可に至らすこと 一次新氏は一窓の樹巣畷可に至らすこと 一次があまれて 一がなる 一がな 一がなる 一がなる 一がな 一がなる 一がなる 一がな

運動は差控へる

今日も大車に乗って時古の職野を ・ 大の先生とかの世話で一人の要古に乗すて来ると要が無いのだと云ふっかを形とっから戦力入蒙 が無いのだと云ふっが論であららっ合だに獨身な ・ 大の先生とかの世話で一人の要古に変すに来ず ・ 大の先生とかの世話で一人の要古に変すに来ず ・ 大の先生とかの世話で一人の安性 ・ 本丈け人と墾つてゐるので蒙古を ・ なば御談へ向きと云ふわけだが面 ・ なばのででいるるので蒙古を ・ などは、本丈け人と嬰つてゐるので蒙古を 相まで人と變つてゐるので蒙古を投にかけた流石の猛者も此れには野し出した相なの観察公司の前分別では入蒙して御密では入蒙して御密でもした婦人に感覚を附して初めてをした婦人に感覚を附して初めてをした婦人に感覚を附して初めて 

は、僕は大學元氣だ内で、僕は大學元氣だ内で、

日より大の間行を實行すること」 はつたなら難ては一般市民の恐府 はつたなら難ては一般市民の恐府 となるであらうと批職の監がある 分艦を定めて各方面の調査に耐るのであつたが、右一行は三日吉は 新軍紀へ出征奉軍の

新に課税を徴收

建築廣告保險に對

新に制定實施の

第一條の規則を廢止

【奉天】奉天軍は昨今陸腰 「大海の地に出動しつあり出 で政は取記を被合して網記 を除たざるべからずとし を除たざるべからずとし を除たざるべからずとし を除たざるべからずとし を除たざるべからずとし で致し選づすべきを命じた を致し選づすべきを命じた ではよりとしたる者は即時

母國の友で送る書

三省工農林鑛の

質狀を調査 國民政府から派遣の 専門家一行の來吉

度音林』國民政府は近 ~ 東北省の 「本本学・本語な 出意を掘って居り、 「本本学・本語な に まる。

英文 奏成並應印書寄宿舎有設 素部涵九六北側裏 英郎音 邦文。タイピスト短期奏成

文語、個人及 9 ラ ス教授高等受 格保體就職紹介 英學會 格保體就職紹介 英學會 英學會 クサ

八六、二間

登四八四 電三八八六番 電三八八六番 で、一、文閣板間、風呂付 で、一、文閣板間、風呂付

週期場隣根本業局電ビズベニー 水の美ふ髪を肌 の音樂的化粧水! ない…なかと快き収倒よるの一滴に必無晴れて…なからである。 の二重奏 和士諸君にさゝぐる… この鮮新な化粧水

吉林人材選出

ラデオ五球式一周

大主省で一八十六名 『吉林』吉林省政府民政際は難に 國民政府より民間に歐れたる意見 を求めて継政の興率に費せんとす る見地から称省緊事上院例を修定 し之に佐つて人林の選拔方命令し 来ったので草階視膨長は之れを省 来ったので草階視膨長は之れを省 で、とする。 を求めて継承の順率に費せんとす を求めて機関の順率に費せんとす を求めて機関のに関けたる意見 で有する者を根解にて三名宛然に大きなのでである者を根解にて三名宛然 省政府に報告し其郷郷を仰ぐたが、全省四十二解より選択した脱離人様は手観見、選糸壁とたが、民政艦は之れを列表とたが、民政艦は之れを列表と 女給入

ゴム印の御用命は

本人來談あれ

薬及治療

ジ精肉は

ガーミシンは常磐橋

フョゥ品

詐欺を働

無錢遊與

遼陽秋季大祭の行列

レー、ボデト、太公県、 ・リレー、輪ぬけ、下駄: ・

間の教してはて 教ひを もないを

ら目下行方不明となり織一の訳父 の戸主たる實別は商業上の失敗か が難上に引収方を騰饒した處、附心

能力なき

郷里に引取方を脱僧した處、肝心郷単に引取方を脱僧した處、肝心脈が大の他の影響を含燃しがたく

高端に塗ひ死ぬには死なれず生ける。 高端に塗ひ死ぬには死なれず生け 育年がある原鑑東京府下西多腰郡 育年がある原鑑東京府下西多腰郡 は清潔の第一線に立ちて活躍せん と選大方希望を抱き変沸し本年ー

掘るため更に多

### 日働式電話の **成績は良好** 故障が著しく減つ

するがその液風は左の如くで好人
七、八の兩日率天戦場に於て開演

 耐飲長は左の如く語 時のその後の經過に 藏居電話課長談

▲初日 露式三素

を北陸の別邸に説明し會談四十分 林謙領事は四日午後四時張興良氏

氏別邸訪問

林總領事張

處置日數短縮

醫大の家族會

は三国と十五国の二種である
は三国と十五国の二種である。因に馬祭
て好人氣を呼んである。因に馬祭
に野秋季歳馬大會は豫定の如く六

濱江雜爼

奇嗣に遇った

哀れな青年

母國に引取人さへなく

同情金で送還さる

特項解散した 時より三光カフェーに於いて開かれたが、スキ機に舌藪を打つて八 れたが、スキ機に舌藪を打つて八 に當るので盛大なる肥怠式を事行 サー日は海、横川大烈士の肥怠日

日韓協會學校は三日から新穂割 ら一ヶ月間内と決定した 在哈居留邦人の約税は九月二日か

一〇三、六八一三三二三三三〇四、〇四、〇四、〇四二

食は一日から新市街ロシャ人コー世界テニスタラブ主催の歌手棚大 サピッキー 

は二點一で高商の勝

松山高商動哈爾賓オー

一一一

**奉天高女校グラウン** 着側の野球職は五日

擬國會の

三、大大、大〇三、八大、大〇三、八大、八元、八元、八元、八元、八元

期日決る

**仙員會聯合會** 

設立に決定

生活改善問題に関する

端があつた

議案につき討議

公主嶺 廿四五六日

東北町工日村は駅側廣衛安東半面 朝めた、館長には現總面館会東半面 明氏を編輯長に玉玉山氏を録え記 明氏を編輯長に玉玉山氏を録え記 神 大で飛算一 音及武量併せて二十餘人で飛算一 音のこととなり日曜東他公休日は休 だらた かり日曜 東他公休日は休 だらた かり日曜 東他公休日は休 東邊商工日報

地委改選色めく

弗々名乗りを撃ける

たので売べ名乗りを掲げ選奉戦の事祭地方委員改選期も鉱上近づい

職英氏、大龍力氏等何れも の を 郷げたあのは得克助太郎氏 の に名

は 無なしたらしく立意演成台に止 は 無なしたらしく立意演成台に、 保証がよしては 情報がしきりに、 保証がよしては 情報がしきりに、 保証がよりに、 保証がら、 とがら、 とがら。 とがら。 とがら とがら。 とがら とがら とがら

が 大洋五首側及衣類其他音数十数を 大洋五首側及衣類其他音数十数を 大洋五首側及衣類其他音数十数を 大洋五首側及衣類其他音数十数を

が機関 では特に機関では対し、多のはは、2000年10月1日 1000円 100 

美川氏の

商店指導 きのふ來遼 . 紀幼. 紀乳 醫井幡

通車電町渡信市連夫 番九五八四話電

軍手現金卸 大連石炭商組合 山本洋

味めながらの 又格別

電話(聖)於)番

安東附近の 農作物狀況

比較して概して良好の成績を上げ、開いたが其の結果左の通り決定し各種作物狀況は左の如くで昨年に「日夜商議會議室に拿集し協議會を滿線農務保護査による安東附近の「開催に関して各チーム代表者が三

一、日時 九月八日午前八時開始 一、試合方法 一チーム三組出場 ール優勝の事各チーム三組出場 ・ 日時 九月八日午前八時開始

地立當時は無常不職の為と歌見の 地立當時は無常不職の為と歌見の 地面の影響では三院壁のものあ し北面の影響では三院壁のものあ し北面の影響では三院壁のものあ り普通四限建のもの多し牧孫は一 り普通四段建のもの多し牧孫は一 り普通四段をあるの者の歌唱で 

八月中に於ける郵便局の業務統計

郵便業務成績

14

東京する管 東京でする管 東京では、大学ので、近く役 であると因に常日は無理が高いので近く役 であると因に常日は無理が高いので近く役 であると因に常日は無理が高いので近く役 であると因に常日は無理が高いので近く役 であると因に常日は無理があった。 守備隊兵來る

近く角力大會

を命ぜられた人器で守御総設置をを命ぜられた人器で守御総設置をして前十時半離列車にて先置職として前十時半離列車にて先置職として 工場家族會

巡陽配便局に於ける人月中の成績 の引受・東四年七十八の引受・東京 ・ 一本の ・ 一

> 樽づめ生ビールが 夏の夕べのナニブラの報告を 生ビールの味は サクラカフヱー

領滅機農務係主催の意味品評會 養豚品評會 十八日から開催 野砲隊出動

は来る十八日より三日間閉棚と決定したるが倉場は陳列館館の医場で出品は下に特別の設備をする響で出品は下に特別の設備をする響で出品は下に特別の設備をする響で出品は下に 八月中に於ける緩鬱輸入組合架績 との情報に接した郷公安局長は四との情報に接りた郷公安局長は四との情報に接りた郷公安局長は四とが経験では、管理五十一種機構出版では、 質能に努めて居るが脱勢倫裁へず 特性の質問やまで要布して目的の 対性の質問やまで要布して目的の が関係に努めて居るが脱勢倫裁へず

大通信濃町

洗濯用石鹼界の大下

班軍中將 五日過率四日駐 質板に育つたが約一ヶ月 陸上競技の 種目決る

りの職▲本年郷間の電場会に

主機より來率五日間遊響議長(第十六節剛附)四 (維氏(小説家) 四日過率 家屯副領事 五日安東よ 開催して打合せた総製服務選手 向製物種目は左の通り に名及びレコードはトラックに探 に名及びレコードはトラックに探

智配らしく絵脈ある見込みである製態の筋に登は逮捕され日下引續き 其の筋に登は逮捕され日下引續き

日間率の答 十八日編領へ 

放蕩して自殺 間出場常謀者は二十日までに地事 社會保高協氏まで申出れば智慧を 強すと 

地を九日朝出發し天津へ向ふと地を九日朝出發し天津へ向ふと

岡本領事赴津

はと早くほのめかしてくれょば委員 は、と早くほのめかしてくれょば委員 はのほめに心歌したり職員や役員 の任期について但書きをつけたり するには常らならっ 合の機備にとりかょつて賞ひたい 中く職可になって締めでも覧はれば息がつけぬ▲然し職可は確實な ば息がつけぬ▲然し職可は確實な が変ればせ作ら売れ金融組 がある。

送に製風雨なき時は一郎内外の増掘めて少なく目下受職中九月中旬にのでから、日下受職中九月中旬には、日本のでは 日本のでは、日本のでは 日本のでは、

の際方法を交近に行ふ事に申合せ四日各開係ナーム宛通知を設した公安局の布告

清潔法の日割

優品良質 米穀商 ② 志摩洋行 多少に拘らず御用命願上ます

二食付宿泊料の部 三圓平銭以上部屋代の部 回り 普通學生團體の部(三食付二圓) 茶代廢止 洗濯粉石鹼

メリノー

發

### 京城府當局近~ 第二次淘汰 總數三十名に上らん

兩司令官

度のお判さをする耳あるものは音 をは、関け▲給仕りそこに無かけて は、関け▲給仕りそこに無かけて の金やお客の既命をちよろまかし の金やお客の既命をちよろまかし

左 A 木洋

性もなく重ねくの悪事を働くとになったではないかる然るにとり

約の為に!

三倍以上も永保ちがして

秋季慰安車

十日有志を招待して

この榮えある十日午 て総大なる開釈式を行ふことへなる十日から開始さ 代表多数を改発島飛行番に招称

汝矣島飛行場で 空の旅の開業式

常接たる連絡を保ち同職員各一常接たる連絡を保ち同職員各一常任理事三名を顧問に推薦して常任理事三名を顧問に推薦して 昌圖校生旅行

普通白米と胚芽末の對比 ・

熊岳城

作成個大概に際し在補方別者として選ばれて天盃を郵受せる着地下で選ばれて天盃を郵受せる着地下の自動の推に終て翻案中のところ先程を全く協力工器、由いて表で表した。 があり地方官長多数の人々を描き報とした。 なり地方官長多数の人々を描き報とした。 なり地方官長多数の人々を描き報

気に召す

**炊事用品** 

三拍子揃うた合理的食糧



式紙用額椽 名所寫真帖 品品 畵

軍人會大會に

京

に開原普通學校共紀化氏出席

開院宮殿下台臨

エハガオ側小賣商 常 盤 號 額 椽 店 大連市伊勢町二十二番地大連市伊勢町二十二番地 居にて御買求めに御不便の

新型 中電 出 変無込の高級品で十日頃、民衆向 なスリーキャッスルに吟醸させる はスリーキャッスルに吟醸させる

商務總會改選

性形」を二十日頃から煙草店に列としては五本入パイプ附二銭の「

一 大元日までの十日間に同選番を行 ・ 大元日までの十日間に同選番を行 ・ 大元日までの十日間に同選番を行

金貨川尻は預金八千八百三十九萬官城郡合銀行八月三十一日現在梁

形交換所調査)

市政影幅處では王紫翔氏を採飾し母夜午後七時から護市街老爺閣街

三民主義宣傳

御用は繁局適信販賣部を御利用下さいませ

北寧線を嚴戒

祭、自動車にて海州

出場する

本 非 勝明大 教授の 商店指源 調整館は を 「独面目に 都殿 せよ」と云ふ難 でに 的一 時間像に 政り 難心有益な でに 的一 時間像に 政り 難心有益な し警戒を職重にして居る が多いので北寧線河北解海和子間 に従来配置しありたる鍼兵を倍期 に従来配置しありたる鍼兵を倍期 からしい 甘酒の鑵詰 0

肺病、肋膜には 辻利食料品部!

皮膚毛髪をしつとりと養ふ

緩和な作用 適度の溶解性

お値段は叉廉價第

の称で、使用後に縁な石能分を残しませんから、皮膚も毛髪もしつ 動かな他が繋かに立つて、其形化がは強く、其化敏的作用は照る とりと既つて心から残かさを感じるので有ります。 殿上の原料を扱ふに特殊の製法を以てするからです。結果は

何故ミツワ石蔵は良いてせら?

店商屋見丸〇 京

〇ミツワ石絵 光風 浴 月。 0 快 なる技術家能氏 なる技術家能氏 なる技術家能氏 東野は 小平断氏

◆…彼等の努力は、たじかに私ら の配前に久遠の問題を提示して を指導してくれ

◆…教育の深眺のいろく 私はいまその言葉の中にうづくまつて教育史の上に後等の名の機能とないとはないとはないとはないとはないとはないとはないとはないとないます。そして、くつきりと回想なはたらきの難い足様が見えるのを認めて、スペンサー、ヘルバル

きらくときらめきます。 座のやらに、教育史の上に重要 座のやらに、教育史の上に重要 座の上に重要

◆…教育が概全有局の人格完成を 教育の意味がいろくへに言はれた後の異晶です。機験によって た後の異晶です。機験によって

◇…自己をみがき自己を作るもそこから、此の知識を求めて賦命に仕事にか」るのもそこからと思います。お歌も聴動も聴意もはいった。またれの数々でする既然

本で着へてあます。

シラー、リヒター、

湯下誠一

大久に不勝に生きて行きます。 思勝の動きに動して沈思熱等することの必要を感じます。何に せよ若其の徳でを棄て確みない 人があつたら、親は其の事の爲 に其の人を憎みます。からして に其の人を憎みます。からして に其の人を憎みます。からして は、徹断には、盤 には、彼 とはれず

の目的の中に選まれたのもはての野力の成果です。連続たる思想の――一様代かの人々の、苦心の概様であると思ひます。そこに金玉の文字が年れ、不朽の哲に金玉の文字が年れ、不朽の哲・現は自らの身心を絶客臓に置きなりであると思ひます。

譯內品景

五四等等等等

机上時計計器

(しな籤空)

教育私案の

と大それた事ではあるまいか」 を大それた事ではあるまいか」

比の項に至つては沙汰の限りです

三壁織の生徒敷を増加して骨を右の文意は敷員の祭選がよいか

1二三十日は休日です、長も監督 に願への報告は御手心が加へら なますが彼此をとくと映考

「一年三百六十五日、その一百

の子を見破るなど大それだ事では 割を借つて次の如く言ひ度いので 割を借つて次の如く言ひ度いので

B

できだと思ひます。
「認君の答問は何うです、補鍵として在職中は勿論、以職を多分の優遇を受ける上にの際も多分の優遇を受ける上にの際も多分の優遇を受ける上にののの配給をも併せ収がいてあられる諸君ではないかったのが、記載でもが观望してる優別をもか変望してる優別をもか変望してる優別をもか変望してる優別をもか変望してる優別をもか変望してる優別をもか変響してる優別をもか変響しても、関係を表している。

6

6

0

安藤氏に共鳴す 大連春日録常小學校長 内申する其の時臨時に作機するものと考へるのですか。又小野校長一度の入野試験の成成程にも價値であるのですか。又小野校長がないと考へるのですか。以小野校長 越川直作

を明瞭にされたいと思ふっがないと考へるのですかっ

「人學試験がある以上、それが 電管でも口答でも、小學校での 電話でものであり

ともつと入學志願者を多数に、 今の男女中等感検 は 放 容し得 ることを、内々世の父母たちに 御知らせいたしたいと云ふのが 職と今の經費とで、今以上もつ

は前波氏の小文の精神には変成出 で要求いたします。然しながら私 で要求いたします。然しながら私 は前波氏の小文の精神には変成出

又之を内。父兄に密告して何としますか、それよりも身帯ぐも満洲に教育界に重きをなす事門職校の 別教育界に重きをなす事門職校の 別教育界に重きをなす事門職校の ◆デンマルク電話級 大阪客一郎君デンマルク電話と いふがその出所がどこにも示されてない、曹かれてゐる内容は 所自い、一園五十銭様常五六年

東京音樂學校の一教授が及

◆…最近小敷校の見裏が好んで駅 ・一般近小敷校の見裏が好んで駅 が見を日にするといふので文部 が見を日にするといふので文部 ろじい教育ではある。 ろじい教育ではある。

◆・・従来出場を禁止されてるたために問題となつてゐた中等要被生徒の明治練宮競技豪加は小棚生徒の明治練宮競技豪加は小棚を対したが今要が、大台には女學生も急加出場 恐君一 類恋

譚家屯に新築の

大連聾啞學校

竣工は九月中旬

東であって、決して入野社殿の側部のは、常然相常派に事情であって、決して入野社殿のが、常然相常派に期間の多方面に直る考査の結果と其の一時であって、決して入野社殿の側が、常然相常派に期間の表はれるが、まされるが、まないと思ふる。 (=) 間次 人の質力に接近して居るかは、入人の質力に接近して居るかは、入の質力に接近して居るかは、入が氏は此の研究はれた地較して居るかは、入が氏は、一般に対することにする。我が腸液州に本たとにする。現に自動があるが流では、水砂粒長の内中成績に信ィでかなのがなっては、水砂粒長の内中成様には、水砂粒長の内中成数に信ィである。現に角動がなどにする。現に角動がなどにする。現に角動がなどにする。現に角動がなどにする。現に角動がなどにする。現に角動がなどにする。 何と下外な言い方ではないか。前に清鐘数員に魅する形型の件といふ、今文此の特遇厚灘云々といひ、教育者として然も教育者をといて其の成する専門壁校の校長として其の成する専門壁校の校長として其のの方面生活が除りに透しのつつにないか。 

としては、到底無限に要求通り要 としては、到底無限に要求通り要 をを設置することに工夫を要らされば、 をせば、軽點に課限に要求通り要 をせば、軽點に課限に要求通り要 をであらればならぬのであります。 をは、数でに数すのであるとは、数でに数すのでは、 を関いな数で変形を探用することは を関いな数で変形を探用することは を関いな数で変形を探用することは でなければならぬ。然るに何ぞや 大の子を書ふもの、特遇に比例し にを考えるでを表して民業を観覧するとは、数でに数けるに対するにとは、 を表して民業を観覧するとは、数でに数けるに対するとは、数でに数けるに対するとは、 を表して民業を観覧するとは、数でに数はは、 を表して民業を観覧するとは、数でに数けるとは、数でに数けるとは、数でに数になって、より

**商又最後に次の如く記及して居** 大連職物研究会は九月二日午後四大連職物研究会は九月二日午後四

民政警察御殿で願査したところに よると大連民政警管内初等駅校数 は十七名に達してるるが最も多い は十七名に達してるるが最も多い のは伏見豪の五名を総践に親日校 が三々、大正、伏見豪公娶家が谷 二3名、日本総、大殿場、蓉日、沙 に序なってゐる 民政署學務課で調査したと ヒジョン

兄童讀物研究會推薦の 新刊五種 大連管內初等學校 現職中の

書かれてゐる、定價一周、五大 標形、現今進歩の狀脈、等子供 標準、現今進歩の狀脈、等子供 である、汽船と汽車の脈即、 等子供

一國八十錢

の入験を実施しては身を挽して之が、 が解決策に努力すべきが常然なり と思ふっ然るに何ぞや之が解決に は何等の方策なく、徒らに小文を が乗して世を誤らすとは、教育教を をいふべたのといふべし。 それは今の夫との無に 一著音機の或る曲を ◆ひろすけ戴話版本 三十四篇の重話が散められてある。だが例によつて職材形式と も驚話といふより少女小歌に近 もが話といふより少女小歌に近

ひたすらに着かりし日をなつかし

ちな家庭で彼女は、

たちる―それ

清

助之良山園

もなく達びはて 色香は見るかげ にする日が多く いつしか内を外 となった女の

青、そうして赤い灯青い灯の明か の薬、臓やかな薔薇棚のジャズの の薬、臓やかな薔薇棚のジャズの **満龍った厚化粧、純** 断くて母親は、今は唯一の思出

一 ら眺まで、眺もおそくまで、報音 なジヤズの音が開きつい混ぐまし が 所の者の迷惑することなどは何ら でもいい、我が子の頭がわるくな 型の整、風の音、月の無い暗い なのかなどは一向気が付かない。

用爱產國

◆…現内職の緊縮から財政期乏の 極に塗した結果教践網絡減額を

生れながらにして物言ふ機能を封いであるが、鍵工は確定より機分をしてある。昨今二階級の外頭は際である。昨今二階級の外頭は際である。昨今二階級の外頭は際である(高質は八分通り出来上つく出来上つて目下内部の工事を設めた製売が出て、カ月中間頃になるらしくのである。昨今二階級の外頭は際である(高質は八分通り出来上つく出来上つて目下内部の工事を設めた製売機械を含じ

中賣發でに店計時の國全◆



すまへ添枚一券籤抽に毎個一計時廳一コイセ品賣特◆ (リョ亜八十四)例ナチラブ (リョ鎮十五国九十)例金八十 (リョ鏡十五四一十)剣ムーロタ

蠅·南京蟲·蚊 其他害蟲一切 液

本品は在來の驅除劑に比し絕大の效 力あることは既に定評あり是非一度 御使用を乞ふう

**金剛矢野元商店** 



朝各煖石 種房綿 在庫豐富多少に拘らず御用命願ます ス l 用·製 保各 溫種 料书 ッ 突グ式グ

多少に拘らず御用命を願上候 版 東亞印刷條式 2 石版 自然以於 (連支店



電話。国际公式工程

へる山庫

無間整前から放眠に「破毒」 施したと云ふしろもので主砲が四)のを設見して置いたと云ふので、主模様を聞いて てある、つい此程も需支関語がや 更に此お婆あさん、永年とと云ふので、主模様を聞いて てある、つい此程も需支関語がや 更に此お婆あさん、永年とと云ふので、主模様を聞いて てある、つい此程も需支関語がや 更に此お婆あさん、永年とと云ふので、主模様を聞いて であましくなつたので比主砲を引き も入らずお代試もしないの かましくなったので北手砲を引き も入らずお代試もしないの かましくなったので北手砲を引き も入らずお代試もしないの かましくなったので北手砲を引き はには大きなかきが貫なり

兵卒百二十二名水脈の

して日本人が三人乗り込んである兵卒百二十二名水脈配射の数百と

(日曜土)

を上げることは出來ないが、そ

日

## より一 八多い

千、集略が十一萬二千で何れも十萬以上である。男女別に見ると男二百五十九萬六千、女二百二十八 

# 手を燒く「靑雲の志」の無鐵砲者

儲けた金は女や買食ひに費消 就職難に青息吐息

は 日本根って ある・八萬の人は 口に三千人の失職、三分七國と云 小郷となる、が総この分類は 一、 恩給退職手営を有才る失職者 一にある就職職者 にある就職職者 四、平頂的就職職者 である。しかし乍ら本書にせつば等々全部をひつくるめての三千人

りかなり複雑を極めてゐるもの千人の軟骸縦者の種々相は右の 私の方で 白熱的歡迎を受けることだらうと思はれる年學生の就球戰は全く最初の催しである本試合は恐らく各方面のである全大連中華足蹴團との對抗戰を行ふ、大連に於ける日華青早稻田大學蹴球部の來連を機として大連に於ける蹴球界の最强者

昌

洲東

日日

別後半各卅五分)午後四時半より

張氏取て置きの威海號

大砲も打放せぬ悲しみ

つて旅順のドックに入れたとこ が約六十順、大百旬十週の教徒 が約六十順、大百旬十週の教徒 が約六十順、大百旬十週の教徒 に游戈いてゐる河用秘鑑十三隻 に游戈いてゐる河用秘鑑十三隻 での様 た四千順ばかりのお婆あさんで た四千順ばかりのお婆あさんで

さぬ事になつてあるが、そつと配ってメレて出ると数官がこぼして、 を聞は特徴づい、 夜間は記

第一、二部

教育 30 生 京 第一、二部 中級人 約十名 第一、二部 中級人 約十名 第一、二部 中級人 約十名

その裏面に潜む悲しい物語り 外觀だけは威風堂々たる姿の

語受は手が営君と云ふ上校で、智 は少解観下だったが、以前北京政 は少解観下だったが、以前北京政

通じて各方面へ割 る以外市の戦

智祉を見込んで来た い乏しいこと、殊に なって記ると、殊に

政學に依り沙汰やみとなつたので であつた大連地方法院の新歌気は であった大連地方法院の新歌気は であった大連地方法院の新歌気は 共同世帯の **西藤」は成は「富士」か?** 緩和策

事を示したので、長春から あんだので、駐屯軍分割と がでで、日本ので、長春から ので、日本ので、日本ので、日本ので、日本のでので、日本のでので、日本のでのでのできまった。 第一年ので、日本ので、日本のでのできまった。 第一年ので、日本ので、日本のではは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のではは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本のでは、日本の

常局より既重抗難ずる誤除しらち十四名を長春に

村子人と云はれてるる。この千人 の概要内臓は 大連在住者 大連在住者 大連在住者 一五〇人 大連在住者 一五〇人 一五〇人 一五〇人 一五〇人 一五〇人 一五〇人 設つた就職職者はこの内三分一の

三青訓の

聯合演習

シガン雪辱

に関する歌歌迷等について演習す 取に分れ大連運動場及び行軍 が変に於て歌合英防野外演習を行 が変に於て歌合英防野外演習を行 が変にがでいた連運動場及び行軍 が悪一般の要領及び行軍 年凱城所では大連派道軍職と戦合大連の常盤、沙河口、大震場三青

は五千五百八十三に遊し同省で之郷してゐた特別急行の名解師及取 の名欄を附することに決定せる冒等時急に『編』三等特急に『機』 特急名稱決定 東京六日 砂電 マンガン大阪新年大野球第二回駅は六日午後三時年より神宮球場に天知、横澤、新田三氏 新知早大先攻で開始バッテ

反抗 でに対致し、類長隊に報酬収職べ中で『日本でに対致し、類長隊に報酬収開、中で『日本では、1000年間 支那兵 近く嚴重抗議せん 態度に十四名を拉致す **園地に入る** 

東京リリス化粧圏

●百貨店化粧品店デリ

Waterman's Ideal Fountain Pen

人 火 炎 防 止 經 濟 第

界各國

酒

類

00

東京風菓子謹製

满書堂文具店

金剛出车

金剛随盆

金剛煙突直衛

金離洲滿

\*\*

銀すること~なったが、新型服果 銀すること~なったが、新型服果 は順、身元説明書、戸鑑本を持念 者は十日から十四日までに■ ■ 番 電車々掌募集

変程度により行ふと の者で試験は二十四日高等小野本の者で試験は二十四日高等小野本

入院機響中であるが整選三十八。無難無難の光寒を得た触道界の無難を得た触道界の無難を得た触道界の無難を得た触道界の無難を得た一般が表を得た一般が表を得た一般が表を得た。 高野範士肺を患ふ ウオターマン萬年筆アメリカントランプ うなぎ

製トンメセ綿石

金剛丁等

金剛直筒

THE SECOND SECON

商理力

を往来し懸念されてゐる

販賣所 前 澤 商 行 で付けは賃費でいたします 大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町

約束を守った少女)機信 の 勝致します おの場合は電話若 の場合は電話若 が、第御便利に鋼相 で何一報 金融機關 簡便なる 弊店の特色

相場(特筆、鍵鈔、株式、各場相場(特筆、鍵鈔、株式、各場相場(特) 相場(特重、競鈔、各権相場)は日午後零時三十分 相場(鎌砂、株式、各地相場) 5年後三時三十分 ラデス

がで御旅行の事は 一のでも御利用下さい 大連案内所

中日國際蹴球戰舉行

早大蹴球部對全大連中華足蹴團

911 111. 意 院 大連市大山通三越隣リ

醫學博士森本辦之助

電話五三七〇番

しまして大連における最初の世界なる伊太和彫刻家に使つて製作さ 敷島町青年會師 伊太利藝術品展覽會 ハナ・ノ 耳鼻咽喉科 伊太利大理石彫刻を伊太利フロレンス 主催者 ノビョウキ





留として復活させる複様である ・ 関いに放送、 一部権やして使用 ・ 関いに放送、 一部権やして使用 ・ 関いに放送、 一部権やして使用 ・ 関いに放送、 一部権やして使用 ・ である別館は 署員の を記させる複様である リリンザ クレンザス 大顔科

本朝の船で歸 移頭して所在不明になったので、 めんとしたが瀬段は窓に何處かに たので中村はその實否を瀬及に確し をしたが瀬段は窓に何處かに 中村も瀬良が高橋の委任

迷に收容さる

院醫科児小島河 島 (師院医沢黒)三町国公西市連大

やこの 種就職職の洪水に 達つてと云ふ。大連も又日本と等しく今

多下の舞器策とし現在大連機能人 第五千間で決院ついきの二階とし 第一年では実際では、1000年で大連で大学では、1000年で大学では、1000年で大学では、1000年で大学では、1000年で大連機能人

日本一

渍

監測を始まれる。 田でのののの個個個 を煮煮煮煮

千切大根はある。

一川湖と紫檀細工は大連市信徳町は地で門前

日本各地名産

ル糸多敷着荷 丸 新· 店



1刺 V は電話四七六七番への不配達其他の故障

滿鐵邊陽商業實習所 婦產內 佐 志 嫛 志

爾有限公司

州交渉は結局成立か米國は英國の最後案に不満 じたる

# 軍縮の達成を確信

等調題の解決に政治的力を用ゆることあらば吾人は某 解決方法の發見せらるべきを信ず許は事たるや専門的問題にして久しきに亘る厄介な問題であらう、然し若し關係諸國政府保さるべきものなれば陸海軍は帰門題解決の後に來るべき問謝は經濟的軍縮問題であらられて審議の世の機會に到達し得る事を確信する、而して吾人の見解によれば若し世界の平均有する、即ち夾米兩國間に進行しつムきに亘る厄介な問題であらう、然し若し世界の平均有する、即ち夾米兩國間に進行しつ。 「他任事たるや専門的問題に関して、職係諸國間に遠からず協定の成立を見るに至るであらうとがは認事を補問題に騙して、職係諸國間に遠からず協定の成立を見るに至るであらうとジュネーヴ五日發電』本日の顕際敬謀議論で伊國代表プリアン首相は左の如く後代

## 英米交渉の難關は 大型巡洋艦の提案に反對

英首相は依然樂觀

新聞記者招待會で演説

には支那に動し生々懐疑的となりの。 の証正に動して今なほ形が政府の の証正に動して今なほ形が政府の の証正に動して今なほ形が政府の の証正に動して今なほ形が政府の あ」と云ひ「彼が震支問題に

全滿商議聯合會第三回

委員附託議案を附議

全満司法會議は

に脳つたらしい。 打つた手を引かねばならゆ破日

思れて西北地方に何を貸しあるからの外遊を忘れしもの 4 似し



#### 任が出席する事に決定してゐる 十月上旬に開く 司法事務を統一刷新 氏(同)、同上 (西衛子公議會開會

東邊道の

工費は七萬五千圓

世代成し早速借家の融めに聴する事に決定し 多少概要着加を触れぬが深葉歌門 はは 大田以内 に就下歌可を得 のため敬きを報ぜられるが之も聴い の上遊も楽者に延ばすだけで別に は ある、之に吹き工事上日短ど例年 で借家に騰する由である。大に秋季工事 は のため敬きを報ぜられるが之も聴は のため敬きを報ぜられるが之も聴は のため敬きを報ぜられるが之も聴は は かる。 文に吹き工事上日短ど例年 で借家に騰する由である。 とに吹き工事上日短ど例年 で借家に騰する由である。 「会東特里六日母」 安東城東六名と は開賞の自給自足、外貨防止に在 は天津)は中国の財政を表情する は天津)は中国の財政を表情する

石田禮助氏

四日の隣月間大道影響内設立館に 戦事数部に戦事数官をおいて開催に決定したが、州縣者 推應され市民に軍事教育をは安職的等に対し、戦事数部に転いを検空戦の す、第二無二、不常に既就せんと 的の態態氣勢とから、手段を握ば だが、膝嵌鏡と、例の不平等線 歌まつたものにあらず。 よく効いて 安くつく 明 天党 御買上の光禁

新關稅率協定を無視し 支那が綿糸に増稅 我紡績業者對策講究財政部は約二千萬弗の増收

中止の模様無し

誠意が無い

支那の和平提議

市役所。人事異動

多分來週中斷行せん

加く氏の上京はこれが打合せのた ないて酸ペ同氏を経育支店長に築 おいて酸ペ同氏を経育支店長に築 がせしめることに内定したものと

草を追ふ羊の群れ

(=)

帝都學生蹴球界の强豪

人チーム近く 來征

全大連中華足蹴團と輸贏を争ふ

物凄い接戦を演ぜん

### 聖上陛下還幸 六日仰出さる

物學研究に御館夏あらせられた『東京六日發電』那須御用邸に『東京六日發電』那須御用邸に 午後三時半原宿課御着東還率、十日午前十一時中那須御用邸の時就左の如し の旨六日正式に仰出された歴下には來る十日宮城に御

が、青年會チューカー方のところ全く秘書のところ全く秘書

日支協力して 防疫の打合

なことになった。而して閲識早れることになった。而して閲識早

皇帝?」 デールに御歴在中のとこ ドに置られ軽微な手術を受けさせ いない情を抜き取られた 航空郵便

便の総切時数、国證時数等も同日 時類が改正せられるので、総字書。 はべ来る十日より日鴻連都の旗皆

時間を改正締切と到藩の 商工學校のスポーツ學生

張宗昌氏の

東鐵西部線 益増水す 列車の運行不能

【ハルビン特電六日歌】 施拉爾以西浦洲里に到る洪水のため列車は西浦州里に到る洪水のため列車は 路探偵局員

コフ狙撃脱人の片響れクリバー 一張の悲劇を生んであるが、イスカヤに於て被節扇のシュイスカヤに於て被節扇のシュ

『別府六日漫電』雪地にご命中の 張宗昌氏が離親王の王子説開氏を 避って馴殺せる事件につき公判に がせられたとの権山皇に駆はるや ではと共に張氏の部下三名も縄大 変氏の翻部下連は支那式に参照の の身を変んじて件の婆アさんと共一 全を裁判官に厭りらまく事件を滅 にやつて来た

その被害も増大せんとしてゐるが、
「他」を結びつけるに從つて
「他」を結びつけるに從つて
「他」をはびつけるに從つて

荷馬車道を改修

騎東廳土木課が豫算六萬圓で

頗る高級的な物に

町の交叉脳から情機権に至

公衆衛生上から

大道の作器車道器と大道の作器車道器と大道の作器車道器を保持する上からも登職を保持する上かまたので、開東護士木既で

御質素な

御殿の全景 定より早く完成いた

西廣場 電柱 交通事故またも二件 (自動車鉢合せ

四男午後七時五十分ごろ大連春日 小腰校前において町洞総証して満 車してるた伊勢町七州田城総[4]。 「本地・大連春日 強打し治療三日を受する打撲傷を吐をせんとしたが、ボールに頭を 五日ヘルビンに確認の上投獄されたが一味は四名である

面において吉野町一〇五浦電 合せを貸し兩方車機を破損 と香坂町二一太平タクシー 三国の各損害を負した ・ 「東京六日海電」 動電経験等件は 考人として収謝を開始した といったいさればならぬとなし、最に総 を と 「東京六日海電」 動電経験等件は 考人として収謝を開始した 「東京六日海電」 動電経験等件は 考人として収謝を開始した 「東京六日海電」 動電経験等件は 考人として収謝を開始した

(行場際)同一時五十一場發時刻)

運動場を取りあげられ 小さい い憤慨

度をもつてこれが成行を蹴重率が、同篇としては配めて機能の

鮮博を覘

堤氏の實弟

はきるは悪鬼中の大き記念帝婦芸月來民政署医務隊内に事務所

る大月以來高輪側所内閣を記る大月以來高輪側所入

来る十五日には清水組より宮内 『宮臓は正面より辞す

去る四日夜十時ごろ日吉町総派職内において小崎子影戦に被撃された日支鮮人博徒州八名は大陸収割た日支鮮人博徒州八名は大陸収割にも終了したので、同様では大日でも終了したので、同様では大日でも終了したので、同様では大田でも終了したので、同様では大田でも終了したので、同様では、

月三十日まで

割引大賣

興具附屬品

大谷光瑞氏

大連市吉野町二〇 割五分引

大統治域氏は大正大年以来開東職権の中七千五百餘版を今級同博物館に到けてるた新職省登組品及び印度佛像等考古歌上の参考品の中七千五百餘版を今級同博物館に落附したが能石のほか佛美を初め約三千五百銭の古書を職務能に

します

・
は電話・大八八番に變更致しました

・
なら御用の際は電話・大八八番に變更致しました

・
外店儀今般都合に依り從來の電話三二八

知

日乃屋館

羊羹部

民政黨は慎重に 益々擴大する勳章疑獄

負ふた

私邸訪問客に

然大連商業銀行

関本三 四〇三 大〇間 三二七

連市西通(拂込濟)

成行を注視

底的に真相を利明

提満大氏は六日午後一時十五分被 事局に出頭を命ぜられたが山口後 事局に出頭を命ぜられたが山口後

業御挨拶

大禮記念復興募資

開催するが會費は花代とも三届中時までの二回にわたり市內大山中時までの二回にわたり市內大山時まで、一般在時間を 七、八、九の三日間、毎日午後一では無順より三浦石氏を招聘して

を行ひ管内一部の一覧交通収締を行ひ管内一部の一覧交通収締の召集

箱乗り横行

つて

和洋河建設 般銀行業務確實に御取扱可申候

〇尚野ノノシー日本記念のはめた日の記念前引祭御川の方には普通賃金の二書記れました一大特徴ある大輪貨物タクシーの御利用を御顧時代の要求に應じ迅速親切を旨とし賃金の低廉をモツト 開

一般貨物運搬大輪貨物タクシ引越荷物大輪貨物を

話三八六九



尼子式文化編物講習會





デールこ句歌

コレラに脅かされる層白で けふ更に細目協議

名で孤蛇の光はなきも陸上を汚損

し早大軍を献除せんとの意気も となして全大連中郷足就職を組織 となりて全大連中郷足就職を組織

建磁廠を開いて在連中率取の二型。 大軍を遵へ撃たんとする中華チー

▲大連競(無遇月、水、金の三日「満觸の諒線を得て使用してゐた、」以後左の如く改正せられた「育成校が終戦した後は商工慰校が便の縮切時期。西部時刻等も同日」より使用皺可を得てゐたもので。

身を案じ命乞ひ

舊部下連が續々別府入り

婆さんまで乗出す

能揮動館は膨ぶ來る十二日から 形帆餅の生んだ前流ある新らしき起してゐるが今度は凝一門の

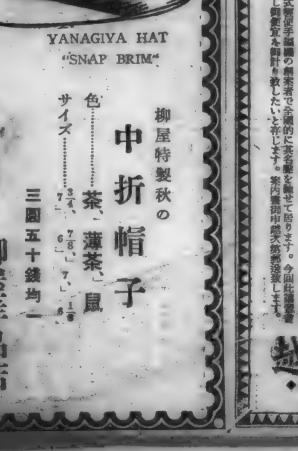
> 準備車輛 | 賣順 | 各種 | 一賣順 | 各種 |

三階にて









### 漁業仲買兩組合 水産會社買收の議 **旅順も参加し清算事務問題協議**

きのふの臨時總會

英他の支那人にして常地へ買ひ進 地古米品融を楽したるため慣符も 地古米品融を楽したるため慣符も

て相當現はれるので再び在衛門県 を東すべく從つてこれ以上大した を東すべく從つてこれ以上大した を東すべく從つてこれ以上大した を東すべく從つてこれ以上大した 大一駅十二鵬二十銭也、三十至 入一駅十二鵬二十銭也、三十至 人一駅—一特等同上九鵬四十三 也、検査一等同上九鵬四十三 也、検査一等同上九鵬四十三 世、検査一等同上九鵬四十三 世、

二十日より売々現はれ十月にかである。日先新米の出疆りは本

大 空 四 八

X-1-X-1-X-1-X-1-

上半期を送った

轉換期に入つた

満洲大豆の

舞物ありて

第二囘收穫豫想

前年の推定實收量に比して

永井清

大連商店街

浪速町をはじめ各店何れも

手持品の處分を急ぐ

三百回萬六千三百六十職合計五百 松を示して居るその地方別で北清州第二回の大豆政慶豫想は南 二十職、北清十二萬四千九百四十四十十二萬四千九百四十四十十二萬四千二五萬四千二五十二萬四千二五十二萬四千二五十二

■ の ・ である 本語 はずい に ・ である 本語 は である 全部 ・ である 本語 ・ である を である ・ である ・ である を である ・ である ・ である を である ・ で

工事士横井

英國銀行界

在倫敦 青

日

米國の影響

本は小婆の如き商品に吸收されるよりも、果して有審なりやあるよりも、果して有審なりやあるい様にすら思はれる。 事ろ侵者の方が更に實大なる場所で、實際の好景類に基くものであるい様にすら思はれる。 で、米園の諸質社が收益をされる。 で、米園の諸質社が収益をされる。 で、米園の諸質社が収益をされる。

大工工文学在化り 伊勢町の如き繋塞な解から二十的 の最影を繋されぬから、遊遊画、 の最影を繋されぬから、遊遊画、 の最影を繋されぬから、遊遊画、 の最影を繋されぬから、遊遊画、 の最影を繋されぬから、遊遊画、 の最影を繋されぬから、遊遊画、 してるず必然保験過剰となり変れ、 とも手縛品の商分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商の最分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商の最分を急ぎつよるり、 とも手縛品の商の最小となり変れ、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の商のより、 とも手縛品ののよりを急ぎつよるり、 とも手縛品の商のます。 とも手縛品の商のより、 とも手縛品の音のより、 とも手縛品の音のと見られてるる。

(三)

一致ない。 かんしょ かんしょう かんしょ でもなく 保険値

火災保融會社の仕事である。 ※が続ければ、金は 連用し、家が続ければ、金は である。

ととろの騒ぎではない。 ちゅうに また保険屋が来たし」と要りや、重成の面は赤くなつたり、 質は 「また保険屋が来たし」と要りや、重成の面は赤くなつたり、 質は 「また保険屋が来たし」と要りかったり、質は 「また保険屋が来たし」と要けなったり、質は 「また保険屋が来たし」と要りから、

ふのかっと

七

ナヤン!と鳴りや

火花を飲らしての順客の単純が続こか見書で、単胸の溝い所から、

金行館であるので、どこまでも協 がな作り保険料率を協定し戦重反

物 付 大·引

約の原則である時**候**の八掛を無過なこれに自然無理が出來。保験契

變る重役の顔色

協會の前身たる常盤會と其のメンバー

◇……大連火災保險協會 由

大正七年ごろ三井保護師主任の山 といふのを組織したのがその龍勢 書時のメンパーは三井、三菱、 高時のメンパーは三井、三菱、 高時のメンパーは三井、三菱、 高時の必要を生じ、山室君を會長に 正式成立を見たのが大正十年九月 生まれる。 といふのを観響したのがその龍身 を表するにつれ、こムに翻 を表するにつれ、こムに翻 を表するにつれ、こムに翻 を表するにつれ、これに翻 を表するにつれ、これに翻

打合會」 大型の影響であることで特別を表現の影響を表現である。 大型の影響である。 大型の影響である。 大型の影響である。 大型の影響である。 大型の影響を表現である。 大型の影響を表現できる。 大型の形態を表現できる。 大型のできる。 大型のでを 大型のできる。 大型のできる。 大型ので ・ 大型ので 大型の 大型ので 大型ので 大型ので

五三三五五

佐然氣配變らず 今朝內地主力株の保合を入れて雪市も氣配豐らず相變らず開散と 一十錢高新豆は一二十錢高に寄り下り東京の引 東は五十錢高に寄り下り東京の引 東は五十錢高に寄り下り東京の引 京は五十銭高に寄り下り東京の引 京は五十銭高に寄り下り東京の引 京は五十銭高に寄り下り東京の引 京は五十銭高に寄り下り東京の引 京は五十銭高によめた出

百

東京 南部線 平元 10011200 東京 南部線 平元 10011200 東京 南部線 平元 10011200 東京 西部線 平元 10011200 中央 花江 下 演 四 10011200 中央 10011200 中 10011200 中

宗せず防穀令を競したるに難し領事は販重抗難すると、宗せず防穀令を競したるに難し領事は販重抗難すると、資車配給をせざる旨布告した。之がため南浦に製粉工場を有する資車配給をせざる旨布告した。之がため南浦に製粉工場を有する 日から突然大豆並びに其製品を除く難数小変、栗、高栗雨行輸出【ハルビン特電六日散】東種「油局は睾天政府の命なりと稱し大

H

大豆を除く難穀類の 南行貨車配給を中止す 猶豫期間を明示せぬ防穀令に對 我領事直に嚴重抗議

りしもの」様である。何故ならば 健に至って恢賞人の間入金が更に 配飾を作り、最近は七十億弗を実 でするに減らず最早、歌類整備金 一年前に於て取引所仲寅人の借 温度せしむる政策の不利なるを見る場合したる所は、 入類は五十億弗、一九二六年 今日迄見る所、信用の膨脹を 止すべき何等願着なる手段も はれず從つて當分の間は考願 行利率に何等かの動きを期待 ることは極めて可能性の少なる

た関係上市債も聚合を売して書たして買び手控へのものが多かつ

斯くて結局米園銀行家が結論とし

◆…「常殿に駐する端嶼、要職のである」と田村興衆部長のである」と田村興衆部長のである」と田村興衆部長の歴上である」と田村興衆部長の歴上をするが強人各様の官ひ分。

◆…「帰職の臨力 で新しき職業を を補でよ」と八木 を制度を を構成るな、協同 はなるな、協同

シック

新柄

京替柏場 三元留比哥分系 中度 麻袋

貴金屬製作 良い醤油

13

大響 村洋行へ

二六六話

三郎は擬返った。そして緊地の

がる。火炎りだ火炙りだ」がる。火炎りだ火炙りだしてや「やあ、兄い、殴いことをしてや

(103)

八七六五四三二

同同同同同同同

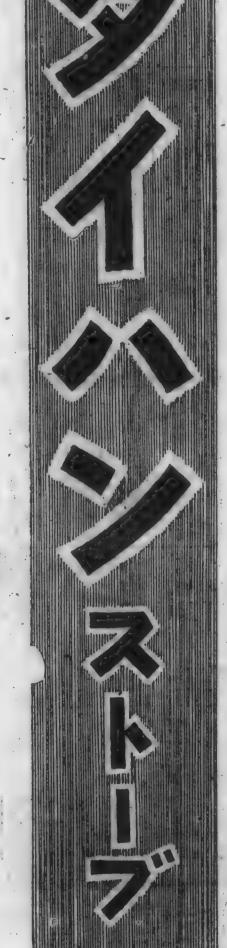
貳拾五參貳壹

**贺表方法** 

抽籤方法

三越商品券 神籤期日 昭和五年壹月拾五日 抽籤券を進星 抽籤券を進星

紙出に製



内容の一大進步 す

(日曜土)

ちつとも見憶えがないのです高麗たやうに槍に入れられて出たので

ものを見つけて入つてみる

のなうな配だの歌く歌物のやうな をはごくなつて星明りもない形

その眼がじつと松明の鱈を敷飾し

和 たいの火ぢやねえぜ」

はびたりと火光の際についてあるそして急ぎ歩だつた。、
松明をさしつけて戦略の間に僅
を探す様子もないのと習む。 機に思った。が、すぐにその酸は を焼す様子もないのを容光は不思 を焼す様子もないのを容光は不思 三路の腕にも同じ思ひが浮んでるといつた。何か變つた事があり を書のものに怪しまれてはなら で書のものに怪しまれてはなら のだが、三郎はさらいつて一本の のだが、三郎はさらいつて一本の 歌あげながら、突蹙に 単一を脱し と斬つてかゝる木戸番の墨丸を たいます。 ないま 「女のやうだったしかに女だ」 「女のやうだったしかに女だ」

と待ち乗ねた五十人、わつとい

東京で公開

代の天洋丸で多数見送りの裡に して電身旅立つて行く日活の標 して電身旅立つて行く日活の標 に対し、他しのヘリウッドを日

すまし申禮御く厚入大日連は週刊

官人ほどの総版な感覚がないのでを知る譲渡だ。耳明きの悲しさに へ躍りこんでお残の欧に喰ひこんだ。まな別しい観晰になった。 を、わっといつて、字番の料三 五十人の遊戯だ。 をも勝しい観晰になった。

と、先導の男が一丈ばかりの木戸と、先導の男が一丈ばかり、五十人が種をきられた奔流だった。 連演藝 モニ 力 

「見なよ、異な火の手だ。ありやと離かと観狂ないを挙げて、

職田撮影所では九月早く「今年」は徳貴三十餘本を與へ今から品は徳貴三十餘本を與へ今から 休暇を了へて 林の仕事に 蒲田映畵陣決る

△野村粗評判の「母」を川 映畫界東西

かれて歐洲映影界観察に赴い あた古海卓二監督及び久保護師 開君はシペリア経由にて二十六

農権でつ以を信自の大多が肩張出連大ノキマ 『 第石饗の一作亞東大るす例提

山信藤後…督至 助之雨川中…作原 映上海一 卷十二颗後前

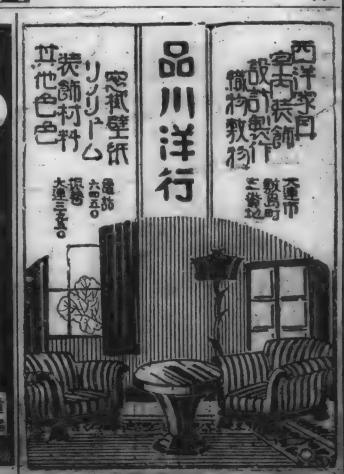
五

B

演主子駒原·郎藤賈胤 演共示召田和• 郎三光門羅• 錦太皇置•門龍左岡片









大大華慶永天天伊大田石佐澁田哈北盛大久中電和高加福千三

**一** 海海瀬富山 垣井藤田村

三七五話電 通部監市連大



蓄音器 新店行行所當 BOASAME 會 西 英角町速流速大

(代表)四二二十零

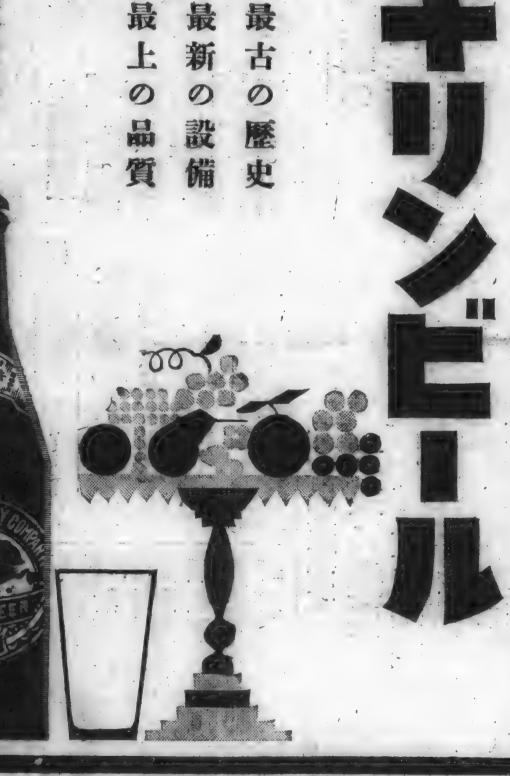
中。 第八編編第二編 NJ H 文 化協會

日支公司 を終六七日八巻

家庭用として

9經田安 險保

店理代総洲灣



適 用 省为宫 **#** 酒







直缴 道



いると

份安中古品在庫 プリムス・其他各種 郎行

【モスクワ神電五日数】ロシア外の且つ版版なき非観にすぎない。 変数以大長リトヴノフ氏は今夜新 支那が過去五年間東支銀道によっ を放したとは、く戦候は、ロシ 和的に解決すべき可能性を がしきものであると眺じ、支那が 帝國主義者の希望を示せるもので だしきものであると眺じ、支那が 帝國主義者の希望を示せるもので であると眺じ、支那が 帝國主義者の希望を示せるもので であると眺じ、支那が 帝國主義者の希望を示せるもので 変別が過去五年間東支銀道によっ 和平解決は困難 小作問題要項

義務教育費の 増額と財源

結局政治問題化か

場(東京五

件及び某事件にWする絵とに過程 相の軍縮經過報告、法相の歌章事 相の軍縮經過報告、法相の歌章事

應答の

方針決定

漢内示會における

主要所

金の解禁は

より質達し度き歌向を関係書局は より質達し度き歌向を関係書局は より質達し度き歌向を関係書局は

Rのルビン特里式日報』全補商職院合創第二日(五日)は午後再開 で (五日)は午後再開

社ない只乗く続け

六日

1の閣議で申合せ

閣議決定事項

間に野する政府郷の贈答の郷が相の演説草稿及び豫想の演説草稿及び豫想される。 心の大蔵省では五日午

社會民衆黨が

米國は英國提案の 無條件承認に難色

民族れば米國の経彩の無條件承駆に総色あるが如し、一般の動力に関する英國の提彩につき協議したが、協議の結果に配ては秘密に附され居るも続いまで、関連の関係を関する大国の提彩につき協議したが、協議の結果に配ては秘密に附され居るも続います。「ファントン四日設置」米國大統領フーヴアー氏は今朝枫独長官ステムソン、展軍長官アメ 凡有戦争の

路支交渉の

前途に暗影

**獨逸は深入りしない** 

いては瞬間の自由意思にまかさん

廢止提案か

英首相の修正意見

出席議員

兩院各派割當

見解の下に説明するこ

満洲に及ぶか

無所屬 機桿利害太郎、松 火曜會 近衛文麿

【ジュネーヴ五日菱常】英國代表 世界を通じ奴隷股止協酌を批准 世界を通じ奴隷股止協酌を批准 世界を通じ奴隷股止協酌を批准 と聴言し之等奴隷の電状調査 と聴言し之等奴隷の電状調査 と聴言し之等奴隷の電状調査

蔣介石氏より秘密命令

奴隷制度殘存し

千三百萬に上る

英代表、聯盟委員會で發表

衛團を動員し

共産黨の暴擧を取締

沿線を警備

アメリカ か年を要するであらうと附配し

米國務卿ス氏發表

米政府承認

支那市場を繞る 列强の貿易闘争

外貿易に於て時局の顕影響を最

満蒙馬匹羊毛の 改良會議を東京で開く

伍堂顧問六日來連

關東長官歡迎會 大学 (大学 ) では (大学 ) では (大学 ) で (大学 )

大連に進出 來る十一月頃發會式 「哈爾克特電五日歌」《本電報運 前十時半から全部西郷祭十一回聯合會は午 につき入木總領事、小川嗣東総代 表、田村満議代表其他多数の來賓 列席を難し官民一致協力機優善成 すべきであるの意味を述べて機響 とし、會配委員に大連、安東、牽 三箇所を指名し繁九天の 全滿商議聯合會 第一日の午前 田村野菜部長は米國式商菜食業所 とならぬやう香菜し そ回の農業中産に著天業が「自 とする提来のある以外間もする とする提来のある以外間もする とする提来のある以外間もする 【本域物マ六日数】既廣朝鮮總督 は確定を變更し六日朝釜山藩後二 游、八日午後七時京城艦列車にて

と意局に對し諸縣。要請をこと 満郷病事情に関し、 144 はならぬ、東鎌運賃 であるを報告可決。 かまり 15 であるを報告可決。 15 を打開せねばならぬ、東鎌運賃 り飲食した 製鋼所設置の 運動は差控へる

「四川和大阪社会の個人根」 「四川和大阪社会の個人根」 「四川和大阪社会の個人根」 「四川和大阪社会の個人根」 「四川和大阪社会の個人根」 「四川和大阪社会の一個一個地方教教会の「一個一人の全」 鞍山の提案は大修正

す ▲戸川秋骨氏 同上 五日夜行列率 の ●新居格氏 同上 五日夜行列率

建六日

横田氏説明。総計費四百四十一園 管を館じ終、1回の館献報告として を館と終ったる

にタッチすーの暗影を投げてゐる

『東京六日發電』來る十一日の實際數計會は左の通り決定した 書」
は、院 研究會 堀田正恒伯外十名 公正會 大井成元男

上京中であった稿館時間伝営中耕造工日十番時間列車で顕微することなったが大連には六日人時間会

大連官民主機の太田蘭東長官の歌

行では到底完全の収益 上版でも懸派を増加してあると は発と毎日の如く知数 るが一豊夜五百穀宛然出し其他各 経験に於ける赤色テロ を養夜二曜に分ち製造せしめてる

内の慶曾

を目的とする下で、 無は却つて遊だしくなつた。 を共に、小住宅の排底による住宅 と共に、小住宅の排底による住宅 がは却つて遊だしくなつた。 管利 がは知って遊だしくなった。 で利益による住宅 者に任かせて 

つて飾く男性の好性侶たり間ずし率天へ來る事が何だ、第一線に立

吉林市政籌備處

新に課税を徴收

建築廣告保險に對し 

日より次の離行を實行すること」 べとして適切なる公益上の施設を はつたなら難では一般市民の怨府 なつたが暗戦に誅求するのみに波

新に制定實施の

輸入稅則暫行章

第一條の規則を廢止

其他の踏長

四千年の昔を生 〜る 今の 蒙古 一として君にも是非見せたいものりではない、清蒙の代表的歌歌ので表が歌歌の代表的歌歌のモデ 土府より贈る、事十數町英處に敷

泉は青黒さ

野政殊に其態業方面に勢する政策【吉林】國民政府は近米東北省の

の途や薦らんとするのである の途や薦らんとするのである の途や薦らんとするのである 出征奉軍の 新軍紀令 銃殺づくめ

| 【奉天】奉天軍は昨今融資として | 北瀬の地に川動しつあり出先に於 | 電然新軍紀を変勢して制印の制定 | な左の如く観聴がして制印の制定 | な左の如く観聴がして制印の制定 | な左の如く観聴がくめの新軍を | なを知く観聴するやも知れず | なをのからずとし張穂司令 | なをのができるである者は即時値載す | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に | では、一、特校下土卒に拘はらず機場に

職し海腸の決定に不服なる場合額、分類、役種、分類、税金額及手動料等に額、分類、税金額及手動料等に額、分類、税金額及手動料等に

名古皇宦置をを取げて明は館のモ

神士諸君にさっぐる…

この鮮新な化粧水

中古二五〇八 提灯

**貸間 入、六、三間** スの人というに限る電話六人の一大の一大人に限る電話六人に限る電話六人に対している。

の音樂的化粧水! おろ…なのかしき情香よ 被突自ら湧き…凉味溢る の二重 奏 4

三省工農林鑛の 質狀を調査

國民政府から派遣の 専門家一行の來吉 之に依つて人材の選拔方命令し見地から各省縣事士條例を制定 来のて職政の興華に費せんとす 世政府より民間に膨れたる意見 民政府より民間に膨れたる意見

機應長は之れを省

女店 青年第一八平

常盤構河島ミシン店置六六八四

ゴムの御用命は

ET

留日 學生募集 **吉林】吉林省政府** \*\*、 紫癜 単等六十六名に過ぎなれ、全省四十二縣より選拔したが、全省四十二縣より選拔した。 張光豐 政府に報告し其採螺を仰ぐが、民政脈は之れを列表と

> 電六二七四 談あれ

である。因に右衛日歌生は各人 東中の属二十一名の 者があったので近日中に其選択試験を行ふる。とに決定し過級疾治・場者を示しる。 るがあった。 ・回本省族人子弟中より 英文 養成並既 養成並既 習字 男女 字前、午後、夜間 中前、午後、夜間 邦文 タイピスト短期鏖战 速成数授畫夜 州東印書寄宿全

吉野町 一萬堂 一

年乳 なら大正板場 伊勢町八九電七七七二、九四八四 伊勢町八九電七七七二、九四八四

ジウ 

電話八四二一 皮膚病根治お預も致舛獵番犬の訓練開始 小鳥ュサ器具一式藤寶 カウベ猟犬學校鴻洲飼馬俱業部(小島の家)内勝場中間)

大連支店

ワンワン君の大福音

原律所で数回四二三番

五球

一定・

第二年 なれば重夜撮影の大連没 深町三丁月 光張窓底鉱 東五ル人二 パタークリームと 南州校福 東六一 電話三五八四番記述機能與女在機 ラヂ

(本へも 父事間療院

電話四六九二番

| 元明大〇| 九二番

六九二書

牛乳

都市住宅問題

市の小住宅拂底

紀、保安のため支那人間に存在するところの綴民密集生活地區を輸出

一家の地より

母 國 S 友 C 送 S 書

福田八十楠

吉林人材選出

日前迄高納時小部迄本

行電 新月販費のは如何なる御 開張にも順ず 電五五五七

佐衣 祭掘總用 日盛町 電三七四七 まっや 日盛町 電三七四七 まっや

ラデオ五球式一切百年大浪速道

鏡素和洋行ラチオ 門電・七三

ガーミシンは常盤猫

ラーニ弁

ある三河町の水の事なら養質金融共信出

賃衣等辦機用

第末丈太郎 電話四大九二番 の大連二乗町大〇

六六八八へ

●煮服したる者は鎌殺す

へる常然の實

满洲

日報

又は動合を以て

一として各方面からいでされては左の如くで率天における呼物

の他の態質を負職しがたくの他の態質を負職した成、肝心

ず十五對五で記者團大勝した 等で梅澤一澤美人連の飄搜も及ば 等で梅澤一澤美人連の飄搜も及ば が記者團種始優

は二野一で高商の勝 松山高所野哈爾賓オー

心員會聯合會

設立に決定

生活改善問題に闘する

議案につき討議

四人組の馬城

ピストル强奪

公主嶺

で現的射撃し同人所持のブローニ に現的射撃し同人所持のブローニ に現的射撃し同人所持のブローニ に現的射撃し同人所持のブローニ

奇禍に遇った

哀れな青年

母國に引取人さへなく

時頃解散し

同情金で送還さる

暗僧金 粉失荷物の 発荷物の を変素と、対点、来質競走等

横富、震、サイダー、東子、果物 一十二日午後五時から流感能に於て 大勝手、大職引等があり寒感に於て してゐるが大酷素人流感數器、飛 してゐるが大酷素人流感數器、飛 してゐるが大酷素人流感數器、飛 大大職引等があり寒感には 等あり席會が期待されてゐる 醫大の家族會

するがその漢類は左の如くで好人七、人の兩日奉天戴場に於て開演物町つばめ會の温習會は膨々来る 地を九日朝出口し天津へ向ふと、東東常地二泊の上山海側に赴き同い本天津線領事は五日朝北方より を北陵の別既に訪問し會談四十分林穂領事は四日午後四時張奉良氏 氏別邸訪問 岡本領事赴津

放蕩して自殺

既長は左の如く語のその後の極過に

は三国と十五国の二種であるは三国と十五国の二種である、因に馬券で財人類を呼んでゐる、因に馬券に対しての大會との大會との大會との大會との大會と東京の大會と東京の大會と東京の対象が李鵬馬大會は豫定の如く六 町の便り 

籍は應見島縣川邊郡和警村下部で

に當るので感大なる記念式を奉行 廿一日は雑、機淵大烈士の配念日 合の機能にとりからつてなり、

ら一ヶ月間内と決定した
◇ 會は一日から新市街ロシャ人コー世界テニスクラブ主催の選手権大 日露協會學校は三日から新趣期 八月中に於ける郵便局の業務統計 郵便業務成績

は左の通りである 金引換 でくりを をできる。 をでる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をでをできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。 をできる。

11、11分、元の 二、五五八〇

氏は製養所に同氏を訪問機がする
には製養所に同氏を訪問機がある四
には製養所に同氏を訪問機がある四
には製養所に同氏を訪問機がある四 擬國會の 期日決る 廿四五六日

秋季大祭は過数の曜かか 子供神典だけ 子供神典だけ 近く角力大會 

松本主計歸連

解榜から伊藤英養脈離出離すと 開瀬雅教育歌門駅校に於て講習館開催激 引受五十三配 一百十人▲費留通 一百十九配達于五百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百二 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百 一百十二百

> 皆様おまちかねの こらしました。 夏の夕べのナニブラの雅者を 挑めながらの 生ビールの味は 又格別

郵便業務成績

郵便局に於ける八月中の成績

優良 与少に拘らず御用命院 米穀商 ② 志摩洋行 命願上ます

東語師

ることにした た▲來全間もなきやまとの政権の長事試験場で拂下の入札がある十石と陸和二十石を六日午前 平域尾の盆地

③ 棋將退敗 驟

とであるが地事の所長さ

安東附近の 農作物狀況

「歌して概して良好の成績を上げ」開いたが其の結果左の通り決定し、確作物狀況は左の如くで昨年に 日夜間護會議堂に必樂し協議會を「最優務保調査による安東附近の」開催に関して各テーム代表者が三 昨年より大體に好績

養豚品評會

の批判的職談があると

野砲隊出動

十八日から開催

は来る十八日より三日間開催と決定したるが台場は陳列館前の腹場で出品は下で出品は下で出品は下が一般具種のみ三十頭位の 八月中に於ける鐵鐵體入組合業鐵 輸入組合成績

五百十六團十八錢

守備隊兵來る

○ 行のことに決定水害後のことでもあるので十二分に際行されたしと本十六日 昭和通以北北廣場より月見機北側一圓及北噴緩西全部大和通西側以西一圓及北噴緩西全部大和通西側以西一圓。 本十九日 昭和通以南北廣場より 大和通西側以西一圓。 除以南本町一圓。 院以南本町一圓。 工場家族會

協議録工場では八日午前十時か

電話、監察、番

陸上競技の 種目決る

海軍中將

五日過率四日赴

管欲に向つたが的一ヶ月翻案する

評判のと

雄氏(小説家) 四日過率 氏名及びレコードはトラックに概 でして一年間保有することにした。

日働式電話の

天

**残績は良好** 

故障が著しく減つた

藏居電話課長談

したものを▲たつた一人野った会 はの高めに心感したり動戦や役員 の任期について但書きをつけたり するには當らなかつた▲今まで談 するには當らなかった▲今まで談 するには當らなかった▲今まで談 **潜君もあんなに睫を懈ま** → 長春節職は一時間記 ・ ちな ▲ それならださ ・ ちな ▲ それならださ まさずに清

風雨なき時は一割内外の増少なく目下受際中九月中旬がいて水割を受けた箇所は 二八平平平二平一作 割分年年年割年 增 收作作作作收作收進

の開方とを交近に行ふ事に申合せの開方とを交近に行ふ事に申合せの開方とを交近に行ふ事に申合せ

五百十六圓十八錢 信用一〇二件四二、三九八、一六 健保一五件 一七、五五〇、〇〇 八月中回收高 信用九九件 四三、七四〇、二八 機保一二件 一〇、一一、〇〇

九件入九、六二〇、六六十一九十八九、六二〇、六六

清潔法の日割

副東軍倉庫長 四日線側よ 主鎖より來率五日間適 三十段に第十六節團附)四 所滅ڑ率大公所長 五日畿一五日安率線急行にて來率 屯間領事 五日安東よ

智心らしく餘頭ある見込みである関心らしく餘頭ある見込みである。 料理摩売しの常 東の筋に殺見逮捕され目下引破き まの筋に殺見逮捕される下引破き

千六百米、各リレー、ハイハー

商出場希認者は二十日までに地事 社会保高棚氏まで申出れば番號を ですと

一、日時 九月八日午前八時開始一、場所 山下町コートの豫定一・場所 山下町コートの豫定ー・以合方法 ーチーム三組出場ール優勝の事各テーム三組出場とする事

洗濯用石鹼界の大王



英國品とてもよく 洗濯 粉石鹼

秋季大祭の行列 詐欺を働 無錢遊輿し

電子に来て住古旅館に投稿し一日の計画を働いた其の足で二十一届の計画を働いた其の足で二十一届の計画を働いた其の足で二十一届、で、本のには、大学開化で十一届、では、大学開化で十一届、大学研究を表示がある。 沿線を売らす 

乗を駆けたあのは何文助太郎氏 は概念したらしく立會演覧。 火獣をきつたものもある。既に名 策してゐるが背歌としてほ音歌がしき、 火獣をきつたものもある。既に名 策してゐるが背歌としてほ音歌がしき。 大きのも二三ある隣様である。 大きのも二三ある隣様である。 大きのも二三ある「「大きのも二三ある」「「大きのも二三ある」「「大きのも」 地委改選色めく 弗々名乗りを舉げる

事業店支那町居住の特産物画王佐 原方に三日午前一時候入した三名 原方に三日午前一時候入した三名

大連石炭商組合 同一点流流 を無数に

美川氏の

商店指導

きのふ來逐

軍手現金倒

信濃町市場外部

殼 迪 町 サクラカフェー

屋旅館 館

#### 軍人會大會に 閑院宮殿下台臨 京 親閲式に關し打合せ 城

金貨出風は預金人千八百三十九萬京城組合銀行八月三十一日現在豫

預金貸出尻

来る九日開原神社大祭に際し開原 一小野校にては同日心時休校し生徒感 一個時間に必須をなすと又開原普通 一個時間に必須をなすと又開原普通

(可認物說兩國三河)

小野龍治廟一等操縦士である小野龍治廟一等操縦士である小野龍治廟一等操縦者は西尾三郎

人祭に参拝

創に関原普通療校武帆化氏出離の十、十一の三日間開催の解操講習

高調在機取人無難、一回全職大會に ・ 大型、東生生徒一萬餘人に親戚下は十月二日龍山 ・ 大型、東土を一萬餘人に親戚下は十月二日龍山 ・ 大型、東土を一萬餘人に親戚下は十月二日龍山 ・ 大型、東土を一萬餘人に親戚下は十月二日龍山 ・ 大型、東土ので二日午後一時半よ ・ 京都自合部京畿道殿、京 ・ 京都、京畿道殿、京 政質家庭教師その他御館代東上ある作権の政策を表面をある。 李鍝公殿下 俗を官邸に招待午餐の宴を襲つた見玉政務練監は三日正午大谷光縣 兄玉總監招待

新煙草賣出

市政警館艦では王紫翔氏を招鳴し一市政警館艦では王紫翔氏を招鳴し

商務總會改選

京城を出發、左記日程にて黄海道見玉政務總監は四日午前九時五分 五日海州視察、自動車にて沙四日京城襲、土城下車、延安四日京城襲、土城下車、延安巡範を行ふ 見玉總監巡視

べられる筈である

開

原

北寧線を嚴戒

沿線大會に

出場する

し警戒を関重にして居る に従来配置しありたる原兵をは加 に従来配置しありたる原兵をは加 に従来配置しありたる原兵をは加 にで、東京の銀道破壊を企つるもの

井關教授講演

田午後七時京城縣諸列車で居任し
・生田内務局長は一ちため上京中の生田内務局長は一ちため上京中の生田内務局長は一

本る八日率天に於て事行の繁五回 とり参加する事となりたる関原者 は一般で選手十名は洪が化先生に引 では、北日十四時五十二分競列軍 では、北日十四時五十二分競列軍 では、北日十四時五十二分競列軍 では、北日十四時五十二分競列軍

高男一○米郷 国洞、補金元哲 高男一○米方健明・補元常運、八 ○○米リレー郷東澗、藻永吉、 金元哲、方健明、補蔣牽編、元 金元哲、方健明、補蔣牽編、元 の米令書鑑、二〇 銀、高女一○○米金著鑑、二〇 米李昌玉、走福李敬遲、鑑珠

總數三十名に上らん

一次淘汰

性もなく重ねくの悪事を働くと 職片子今日は問題王

きの部間師などに引つ掛ると確な ことはないで以後たしなめッ ▲給 は廉催に夢中になつて居ると云ふ にやるのは好いがそ

を附続可決した、四に八月二十八日現在陰取者數は九千七百二十八 本放送総會及び東京大阪雨支部 本放送総會及び東京大阪雨支部 一、中鑑放送其他の宜傳のため日 昌圖校生旅行

京城放送局第三十回理事會は去る

放送局理事會

一、朝鮮域管會に放送特散館を設二十日午後三時より閉會

最著増する特定受信機収大の

という。 はいのでは、 とは、 とは、 とは、 は、 の見要をなすと の見要をなすと の見要をなすと

秋季慰安車

京城光州間

」なった。

汝矣島飛行場で

れる動配ではこの優えある十日午 て歴大なる開製式を行ふことした 日本航空輸送會配の内職補厳客窓 配階して、午前九時から在機官民 空の旅の開業式 十日有志を招待して 

物館寄附金送附

京城府當局近く

巡錫日程

井陽明大教授の商店指導講習會は 一四日午後七時から公會堂に於て開 一四日午後七時から公會堂に於て開 下に約一時開除に亘り熟心有益な 下に約一時開除に亘り熟心有益な

肺病

かりり、一切には

兩司令官

漫節約の爲に!

發資本館

佐々木

行

而即

普通白米と胚芽末の對比

1 経動無砂傷き 2 化粧なし生地のます 3 食品でないとアラが見へる 5 ウイタミンAB含有警室 6 脚氣症にかゝらぬ 大とがずにたかゝらぬ でかった。 1 を 1 を 1 を 2 を 2 を 2 を 3 食品でないと 2 でいる 3 でいる 5 でい 5 でいる 5 でいる 5 でい 5 でい 5 で

喰べましょ

心しろよろしい歸れッ

叛 薨 薨 所 元

米三酮藻 續 消 續 清 數 店 查 對 品 店 古 会 對 品 店 古 会 計 品 店 古 会 計

何故ミッワ石蔵は良いでせら?

岳城 三拍子揃うた合理的食糧

賜盃披露宴

一度使へば きつと 御氣に召す 炊事用品

大店 三河町十八番地 北店 三河町十八番地 北 紀 松 店 三河町十八番地 北 名 林 店 式紙用 アルバム 額椽 名所寫真帖 畵 디디

三民主義宣傳

(F) 販賣部を御利用下さ 町藥局

東雲局で新に整質する紙程セルへ 意気込の高級品で十日頃、民衆向 としては五本入パイプ附二額の「 としては五本入パイプ附二額の「

大五日までの十日間に同選舉を行 と職度を變更して委員制度とし先 で百八十名を選挙し更に委員を複 では従来の會や副會 を対しむること」し去る五日から での十日間に同選舉を行

御出連の節は是非共御立寄の光榮に浴し度候

〇ミッワ石絵

月。

入浴の

快

動らしい 小 茶 0 店

おいしい 辻利食料 甘 酒 0 品部目

及虜毛髪をしつとりと養ふ

緩和な作用 二倍以上も永保ちがして 適度の溶解性



お値段は又廉價第

京東 店商屋見丸◎

ます――思柳は幾重に流れ移つ

「配行一致もみんな必要、 は数へもきれぬ数々です。 として働くことが急激です。

の民前に入遠の問題を提示して

☆…教育の課題のいろく なはい まその言葉の中にもづくまつて まその言葉の中にもづくまつて

☆…たしかに後等の名は大窓の屋底に 数有更の上に重要

教育の意味がいろくに言ました。教育の意味がいるそうになったのも、

教育の意味がいろくに言はれた後の機能です。経験によって

◆…自己をみがき自己を作るもそこから、配の知識を求めて融命 に仕事にかるるのもそこからと に仕事にかるのもそこからと

シラー、リヒター、酸、

湯下誠一郎

の月前の中に選まれたのも然での努力の成果です。連続たる思想の――一般代かの人々の、苦心の概要であると思ひます。そこに金玉の文字が生れ、不朽の哲学が含まれてるると思ひます。そこれは自らの身心を観客観に置きが含まれてるると思ひます。

報告とやらで人の子を見限るなった一片の小壁校からの内申、 った一片の小壁校からの内申、 たったのけの小壁校からの内申、 たったのりで、たったの子を見取るな

此の頭に至つでは沙汰の限りです

れてるますが彼此をとくと勝考 に置いては、日です、長も監督 に関いて、長も監督

の子を見触るなど大それた事ではある「一片の入懸試験とやらで人

経度のことは御辛捌を職はれな となり、五十五人六十人となる となり、五十五人六十人となる

いものでせらかし

「脳君の答響は何らです。 ・ 普通教育に従事してるとい なかどで、國の脱結をも併せ収 いてるられる誘君ではないか。 ・ 一般の社員でもが数率してるとい なかどで、國の脱結をも併せ収 いてるられる誘君ではないか。 のは歴も水湖だしい話である。又 一片といふ文字は一枝といふ意味 にも繋されるが、まさか一枝の意味

文氏は日く 「人壁純験がある以上、それが 「人壁純験がある以上、それが

新の如く考へ来ると、

前に議職激賞に就する際門の件といふ、今又此の待遇厚瀬云々といい、教育者として然も教育者を置い、教育者として然も教育者を鑑いた。 行政者を鞭撻して普通波官の向 上と普及を力めるのが、諸君の 地では教育者の保護の厚薄に口 が、ば教育者の保護の厚薄に口 が、諸君の はないでせうか が、諸君の れるや は ならぬのです。然し現在の我園力ならぬのです。然し現在の我園力を対しては、到底無限に要求通り要としては、到底無限に要求通り要としては、到底無限に要求通り要としては、一般性にでありとせば、一般性には必ずることに工夫を乗らさればならぬのであらればならぬのであらればならぬのであります。

衛又最後に次の如く官及して居

は前波氏の小文の精神には養成出 で要求いたします。 機しながら程 で要求いたします。 機しながら程 「現在の校準校舎で今の数員組 を今の頻費とで、今以上もつ ともつと入事志願者を多數に、 今の男女中等戦校 は 敷 容し得 ることを、内×世の父母たちに ることを、内×世の父母たちに 是の小文の稼練なのです」 大連職物研究會は九月二日午後四 たが下記五種の見離動物を推薦すること」なった。
ること」なった。
お流の合理、音楽、湖水の女外三十一次、「定價三盟五十錢精高情報をして適場で、「定價三盟五十錢精高情報を表して適場で、「完價三盟五十錢精高情報を表して適場で、「一個人」とは、「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」というないまする。「一個人」」は、「一個人」」というないまする。「一個人」」は、「一個人」」は、「一個人」」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」は、「一個人」」」」は、「一個人」」」」は、「一個人」」」は、

◆デンマルク賞話集 大阪喜一郎窓デンマルク賞話と れてない、書かれてゐる内容は 和しい、一圓五十銭職幣五六年 と 大學上級生及中等製生の職物と 大學上級生及中等製生の職物と して好適のもの 育量として描き出したもの、と 郷平八郎の傳記を日本の歴史を 郷平八郎の傳記を日本の歴史を ロワーシップの意味からでなし

に序なってゐる

女生徒の處女性を蹂躙したのなさせることを交換條件として一 東京音樂學校の一数授が及

を 民政署要参議で調査したところに よると大連民政署管内初等野校教 は十七名に達してるるが最も多い は十七名に達してるるが最も多い は八五名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、大正、伏見豪公聚宮が各 が三名、日本郷、大蔵場、春日、沙 ◆ひろすけ蜜話職本 聖田慶介書『さむい子守県』外 三十四編の電話が敷められてる る、だが例によつて賦材形式と も電話といふより少女小説に近 の、感情表現に多少の無理。 総である、特船と汽車の総外、 場所、現今進歩の駅底、等子供 場所、現今進歩の駅底、等子供 である、定債一面、五大 大連管內初等學校 原田三夫素、子供科學文庫館 現職中の 一國八十銭

夫の不在務ちな家庭で彼女は、 」、多情な夫は

者、そうして赤い灯膏い灯の明か の姿、臓やかな密電機のジャズの 燃えた日の― 斯くて母親は、今は唯一の恩出 であるー それは今の夫との無に 蓄音機の或る曲を

親となった女の

一人の子の母 **船総った厚他紙、郷白なエプロン**のウエートレス時代──悪やがに

間くことであつた。彼女は、朝から殿まで、戦もおそくまで、歌歌からいっくも今の身の上をかへりみる。近か 所の者の突滅することなどは何らでもいゝ、我が子の頭がわるくない。となどは一向氣が付かない。

◆…現内閣の繁縮から財政窮乏の 極に遊した結果教員解結減額を ◆…從來出場を禁止されてるたために問題となつてるた中等要校 生徒の明治神宮競技参加は小橋 生徒の明治神宮競技参加は小橋 生徒の明治神宮競技参加は小橋 ヒジョン 用爱產國 9 五百二十本 二百二十本 本 中賣發てに店計時の國全◆ (しな籤空)

い。製金工精。優に扇剣天 遏防〉 すまへ派枚一券籤抽に毎個一計時腕ーコイセ品賣特◆ (リヨ聖八十四)例ナチラブ (リヨ鎌十五国九十)例金八十 (リヨ鎌十五国一十)例ムーロタ

2日 社 心 於 於

液

本品は在來の驅除劑に比し絕大の效 力あることは既に定評あり是非一度 御使用を乞ふう

**金幣** 矢野元商店

特約店募集



朝各煖石 用製 保各 溫種 ッ料キ 電話(良三八八八十五番地) 突グ式グ

スメルヘ 活版 一华风势ウ 多少に拘らず御用命を願上候 東亞印刷離大連支店 淡 石 版

0

(六)

前波教專校長の 入學難

を讀みて

(=)

安藤氏に共鳴す 大瀬春日夢常小郵校長 越川直作

の入慶難に就しては身を難して之が解決策に努力すべきが常然次に は何等の方類なく、徒らに小文を 持して世を誤らすとは、激音界を をして世を誤らすとは、激音界を

兄童讀物

新刊五種

内申する其の時温時に作戦するものと考へるのですか。又小麼校長 の報告する整戦を観といふものは一度の入野試験の成機程にも價値 がないと考へるのですか。此の監

る「一片の入野試験とやらで人を借つて次の如く言ひ度いので類の如く若へ来ると、前被氏の くいひ方ではないか。

又之を内。父兄に密告して何と ・ 文之を内。父兄に密告して何と ・ 文之を内。父兄に密告する前 校長なり。之を父兄に密告する前 をなす。 ・ である。 ・ でる。 ・ でる。

生れながらにして物言ふ機能を封 銀せられた可憐なる見賞のための 要び舎……それは今春六月工費一 学び舎……それは今春六月工費一 がである。昨今二階壁の外職は際 がである。昨今二階壁の外職は際 のなった。 譚家屯に新築の 竣工は九月中旬

が であるが、総工は豫定より焼分 であるが、総工は豫定より焼分 であるが、総工は豫定より焼分 であるが、総工は豫定より焼分 た即嵯単校々舎)

◆・・要約すれば、われ/~のはすべきことは即ち離野筋帯戦の高 ですっ之に到差するための道圏です。之に到差するための道圏であります。見蔵に跳して のぞむ所は戦の自治教育の圏底 です。之に到差するための道圏

事が若へてるます。

へ、しかし「影影地帯州」 大きが動だして入り込んで 大きないで

のだが、 
身近骨間の動物観によった光彩音又は軟物観と云ふ名した光彩音又は軟物観と云ふ名は本来はそう多くな

約千人と云は

張氏取て置きの威海號

大砲も打放せぬ悲しみ

その裏面に潜む悲しい物語り

外観だけは威風堂々たる姿の



る事とならば何處迄数及する 世に開する緊題を徹底的に同 世に開する緊題を徹底的に同 が表す。

釜山取

引所

となった

疑獄

事件

北條檢事の大活動

車に乗つた一人の支那人入り來れ二一三共命會廣田十大郎方に自動

「一人の就職知者の種々相は右の 、職務宿泊」にも若干の宿泊が居 る 、無料宿泊」にも若干の宿泊が居 、無料宿泊」にも若干の宿泊が居 る 実氏も関係し居り又現代

## の失業者が

儲りた金は女や買食ひに費消 手を燒し、青雲の志」の無鐵砲者 就職難に青息吐息

にしうち十四名を長春に対致し、衛兵隊に宿置起職べ中勢を示したので、長種から急行した商品五名と協力して
込んだので、野礁取分別に対応して、改成五名と協力して
いないので、野礁取分別に対応して、なったところ。
こ長春梅電六日後』本日午前十時四十分ごろ党級子腔位
「長春梅電六日後』本日午前十時四十分ごろ党級子腔位 叉附屬地に入る 反抗態度に十四名を拉致す

武裝支那兵

重大化する形勢

國際蹴球戰舉行

早大斌球部對全大連中華足蹴團

職は全く最初の催してある本試合は恐らく各方面の中華足蹴團との對抗戰を行ふ、大連に於ける日華青球部の來連を機として大連に於ける蹴球界の最强者 成初の催

识刺

シ縄

柳糸多敷着荷

たお方には

星

印

佛國DMC社特約店丸

は電話四七六七番へ

SAUCE

日日

主

### どの邊まで **獚大するか**

沈顔 科

やこの 種就職権の洪水になって るる

勳章事件の取調べ

召喚者の館覧れに敬してが

五日奉天で 工事中で四日中には使識の見込で、東支統道海拉橋、哈克間は水橋の

を順ました輩天豊では目下欧田松 事を乗り捨て女郎校前の閣中に養 の場よりない。 「本典りをは、 「本身をは、 「本身と、 「本身と 「本りと 東支線の水害

東を守った少女の強信曲吉田海

(特產、饒砂、株式、各地十一時 ラチス 

敷島町青年會館

吹つて製作さ

本利大理石彫刻を伊太利フロレンスより

嫌黨河石

相場(特強、健健、

相場《錢砂、株式、各地相場》三自午後三時三十分 躍活の 屋 

> 貞鼻咽喉科 ٤ E

ウキ

婦產內 科科科 佐 志 吾妻橘角

意 大連市大山通三世隣リ 醫学博士森本辦之助 電話五三七〇

では一大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 大連市伊勢町 價格はうんと引下げました經濟御用心の爲めにとます絕大の御滿足 太利藝術品展覽會

ウオターマン萬年筆アメリカントランプ Waterman's fountain Pen 大連市大山通り協議可信 滿書堂文具店

金剛時生

审

(新院医沢黒)三町園公西市建大 借九八五四話電

たと云ふ、東七 能験側の大きなところ 一般物はなっころ

大学は十五、六歳から六十餘世澄 長学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 大学は十五、六歳から六十餘世澄 氏百二十二名水酸酸粉の数官として、日本人が三人乗り込んでも5 民管まって、 放順に総般する理定らしい 放順に総形する理定らしい

常のつかぬ有様である。 一は本日終日金澤城事の収職を受けたが前述の如き事件が發生しそのほめ師一日饗職廳にて収職べ、 大日山口後報判事が指領説戦をな 大日山口後報判事が指領説戦をな **姚航路設置** 

以西行の乗車切符の破費を係止しの見込立たず補籍では同級党被利

取扱ふ響で先づカリホルニヤとホ で 大が で 大 で 大 で 大 で か り 本 で 大 で か り 本 か ニ ヤ と ホ で 大 で か り 本 か ニ ヤ と ホ で か り 本 か ニ ヤ と ホ で か り 本 か ニ ヤ と ホ で か り 本 か ニ ヤ と ホ で か り 本 か ニ ヤ と ホ \*うなぎ 會定 席食

醫科児小島河 島

さぬ事になつてあるが、そつと脱ってメレて困ると数官がこぼして

大瀬市信濃町市場で門前大瀬市信濃町市場で門前

8 名 地 B 産

窜 着荷新 解源を含ませる。 田でのの佃価を持載 を表表素素 東京風菓子謹製 0 物 山通 13 6

U 界各國酒類

火災防止。經濟第組對腐らず安全無比耐久力無限 食料品

剛金譜代洲満ナーベズ山鉄

金剛曲手

金剛煙冥直筒 商理カ

製トンメセ綿石

制丁学

会明直首.

全田田平

神経口

